SSKA 全国パーキンソン病友の会会報 愛知県版 51号



「第34回全国パーキンソン病友の会・大阪大会」が6月14日から開催されます。 思い出されるのは3年前の名古屋大会で、600名近い聴講者の前で開かれた「医療シンポジューム」です。一般参加者を含めて開かれたシンポジュームで、故丹羽愛知県支部長を始めとする壇上の先生方や患者の方たちの熱気を身近に感じる事が出来ました。あの時の会場の熱い空気を、もう一度体感したいものです。 (池田)

6月以降の行事予定 • 音楽療法 : 6月 8日 (火) 7月13日 (火) 名大病院ナディック : 6月はお休み 7月15日 (木) 熱田図書館・集会室 ひまわりの会 友の会医療講演会 P59参照→ 8月28日 (土) 豊橋市保健所・講堂 HOPEの医療講演会 : 10月17日(日)名古屋市立大学病院 ·第34回大阪大会 : 6月14~15日 ホテルニューオータニ 7月3日(土)東海事務所(参加歓迎) · 定例役員会 : 6月 5日 (十) 〈目 次〉 〈巻頭言・医学情報〉 ・何をすべきか ・・・・・・・・・・・ 益田 利彦 ・・・・・ 3 ・日々の感謝・・・・・・・・・・・・・・ 山尾 武史・・・・・・ 5 · 薬の話 (新聞の記事について) · · · · · · · · 平山 正昭 · · · · 6 ・第十四回 パーキンソン病と認知症・・・・・・・・・ 渡辺 宏久・・・・・・ 〈お知らせ〉 ・HOPEの会主催・医療講演会のお知らせ ・・・・・・・ 事務局・・・・・ 12 ・どうしたらいいの・・・、相談してみませんか? ・・・・ 事 務 局 ・・・・・ 13 ・名古屋市保健所の難病患者医療相談室 ・・・・・・・・・ 事 務 局 ・・・・・ 14 ・音楽療法の案内・LSVTを体験して ・・・・・・・・・ 鵜飼久美子・・・・・ 16 ・手芸教室・ひまわりの会お知らせ ・・・・・・・・・・ 肥後ひとみ・・・・・・ 18 ・健康情報:認知症の予防対策について医療講演会・・・・ 事 務 局・・・・・ 19 ・体験発表-1:感謝の気持ちを忘れずに・・・・・・・ 森 久子 ・・・・・ 20 ・体験発表-2:プラス思考でパーキンソン病に挑戦・・・山口 豊 ・・・・・ 22 · 体験発表-4: 私は45歳でパーキンソンと宣告 ····中野 朝子 ····・ 32 〈困りごと相談〉 ・困りごと相談-19:DBSは片側だけで~ ····· 平山 正昭 ···· 36 〈会員の声〉 ・丹羽さん三回忌 事 務 局 38 ・平成22年度総会・医療講演会 ・・・・・・・・・・ 山尾佐知子・・・・・ 39 ・ 平成22年度総会・医療講演会の報告・・・・・・・ 山田 良知・・・・・ 40 ・総会・医療講演会を振り返って・・・・・・・・・ 池田 幸夫・・・・・・ 42 ・国会請願集会に参加して ・・・・・・・・・・・ 山田 良知・・・・・・ 47 ・国会請願集会に参加・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 益田 利彦・・・・・・ 48 ・稲熊さん、写真で頑張っている! ・・・・・・・・ 編 集 部・・・・・ 50 ・ ねこ物語-8 ・・・・・・・・・・・ 佐々木義祐・・・・・・ 51 ・ねこ物語-9 ・・・・・・・・・・・・ 佐々木義祐・・・・・・ 52 · 第5回ぷらな川柳会 ····· 54 ・ 文芸コーナー: 車椅子 ・・・・・・・・・・・ 越澤 英子・・・・・ 56 ・文芸コーナー:鳴海に残る芭蕉句碑・千鳥塚 ・・・・・・ 越澤 博・・・・・ 57 · 音楽療法雑感 ····· 58 · 竹頭木屑 ······ 越澤 博····· 59

何をすべきか

会長 益田 利彦

5月1日、名古屋総合福祉会館にて開催しました総会・医療講演会は多数の方の参加をいただきありがとうございました。午前の部、総会・体験発表は66名の参加、体験発表をしていただいた森久子さん・山口豊さん・冨板邦夫さん・中野朝子さんご苦労様でした。皆さんの参考になったことと思います。

午後の部医療講演会は、一般の方 82 名の参加もあり総勢 160 人となりました。また名大の渡辺先生には、ご自身の講演の他、聴覚療法士の言語療法指導実演の発案企画もしていただきました。7 名の先生によるこの指導は、パーキンソン病患者の悩み言語障害で困っている方から絶賛のようでした。ありがとうございました。

さてこれから本題ですが、医療講演会も無事閉会して皆さんが退室してみえる途中に、「すみません特定疾患とは何ですか」、と質問を受けました。他の用事で急いでいたこともあり、手短に要点のみ、国の難病対策事業で、原因不明・治療方法が確立していないなど難病のうち国が定めた130疾患を特定疾患といいます、そのうち56疾患は、治療費の自己負担分の一部を公費で助成してもらえる制度です、と説明しました。

友の会に入って幾度か医療講演会や一日交遊会・一泊旅行・音楽療法・手芸の会 その他会員同士の情報交換、また会報を通じて多少とも知識を得ています。しかし、 最初は大部分の方が無知です。思えば、家内が発症した頃は互いにそれまで健康に恵 まれ、難病のことなど眼中に無く、ましてや医療保障制度など全く知りませんでした。 それでも家内はあれこれ情報を得ようとあちこち医学書等をあさっていたようです。 自分はまだ仕事人間でした。何かの本で友の会のことを知り、家内に引かれて行事に 参加して会の素晴らしさに感銘し即入会しました。

それから諸行事や会報を通じていろいろ情報を得るきっかけができました。今では福祉法人とまではいきませんが、多少の知識と生きるすべを得ました。多くの皆さんも同じような経緯をされているのではないでしょうか。

国の難病対策事業は、難治性疾患克服研究事業 130 疾患と、このうち特定疾患治療研究事業 (医療費助成制度) 対象 56 疾患があり、パーキンソン病も丁度愛知県パーキンソン病友の会が発足した年昭和 53 年の 10 月に医療費助成制度に認定され、医療費の一部助成を受けられることになりました。

但しパーキンソン病罹患者全てではなく、ホーン・ヤール重症度3以上・生活機能障害度2~3の両方満たした者となっています。したがって同じ患者でも病院や薬局で支払う料金に大きな差があります。

この助成費は補助金ではなく研究協力謝礼金として出されています。特定疾患認定を受けるには治療データを研究の為に使うことを承諾することが条件となっています。また、この特定疾患の定義に症例が少ないこととあり、症例5万人を目安として作られたいきさつがあり、パーキンソン病の場合8万人を越えた平成18年8月、厚生労働省の諮問機関からヤール3以下を外す答申が出されました。

驚いた友の会では、本部全国支部一斉に立ち上がり国会議員他関係箇所に働きかけ 又街頭に立って世論に訴え、漸く12月なって撤回させることに成功しました。 愛知県支部は名鉄名古屋駅前で署名活動とNHK名古屋及び中日新聞への依頼を18年 19年と2回行いました。

しかしこの特定疾患問題は完全に終わったわけではありません。政権交代があり、 今厚労省ではこれ等福祉制度の見直しに着手しようとしています。この難病対策事業は研究事業の充実は勿論のこと、医療助成は謝礼金ではなく、医療制度として確立し、同じ疾病は発生した時から同じように助成してほしいものです。

福祉制度には、国の制度の他、県・市町村が独自に行う制度等があり、自分が受けることに該当しながら受けていない方がみえるように思われます。制度認定とか手当ては自分から申請しないと受けられません。又障害者手帳など自分を障害者と認めることへのやるせない思いが申請の道を止めてはいないでしょうか?

友の会では何をしてきたか?

- * 国会請願署名活動は、署名簿と要望書を持って国会請願集会に参加しています。
- * 医療講演会は、医療知識と対応について啓蒙活動。
- * 一日交遊会は、音楽療法・リハビリ運動で身体心のリハビリと情報交換による ATM 活動 (明るく・楽しい・毎日を)を推進。
- * 一泊旅行は、リゾートでのんびり、みんなでテーマなしの懇談会。
- * 音楽療法は、鵜飼先生指導の発声練習や楽器を使ってのリハビリ。
- * 手芸の会(ひまわりの会)は、手芸を通じてやすらぎとリハビリ。
- * 会報では、総合的啓蒙と意見交換・困りごと相談等

何をすべきか?

今行っている活動は、どれ一つ外すことの出来ない行事となっています。またこれを継続することが私の使命と述べてきました、また今もそう思っています。

その中で一つ、長々と前述の通り、パーキンソン病に罹患したら如何したらよいか、 医学的対処法・精神的対処法は多く語られてきましたが、手当等の制度やその手続き等には話題が少なかったように思われます。公的助成制度を出来るだけ活用して、 少しでも負担を軽減できるように啓蒙していきたいものです。

日々の感謝

緑区 山尾 武史

日常、なんでも出来る健康な人は、それがあたり前のように思っていることでしょう。 身体の不自由な人は、助けを求めることがあたり前のように思っているのではないでしょうか? (少し言いすぎかも知れません)

患者さんは誰しも、少しでも快くなろうと努力しており、好きで病気になっているので はないと思っているでしょう。

健康な人も患者さんも誰でも、時には自分自身が不快になることがあり、「どうにでもなれ」と、思うことがあります。若く、元気だったころを考えてみますと、自分自身、意に合わないことでも、世間体にかこづけて無理をしてきたこともあるでしょう。

もう少し自分の身体のことを思い大切にしなくては、世に送りだしてくれたご先祖さん、 親御さんに申し訳ないではありませんか。

痛みや辛さに苦しんでおられる患者さん。諺じゃないですが「暗い夜や苦しい嵐の日ばかりではない」明るい楽しい日は来ると思いますよ。悪くなった身体に悲観せず、胸を開いて自分が楽しい毎日になるよう心がけましょう。

人は苦しむために生まれてきたのでは無く、日々楽しみをつくりだすよう心がければ良いのではないでしょうか。「私は快くなる」と暗示をかけ、健康な人と同じであると思いましょう。それには少しでも大勢の人達と、楽しく会話をしたり、心の交流を計ることが大切だと思います。そのためには友の会でいろいろな集いをやっていますから参加してみましょう。

自分の身体は自分しか分からないのですから、自分が一番大事であることを思い、日々 を過ごされればと思います。

皆様、元気でいることが、日々感謝だと思いましょう。一つしかない身体であり、人生ですから・・・

いろいろと勝手な事を言っていますが、自分に言い聞かせているのです。

薬の話 (新聞の記事について)

名古屋大学・神経内科 平山正昭

最近、新聞に新しい治療法や原因が解明されたという記事が出るとその記事を持ってきて説明してくれませんかという患者さんが増えました。自分の病気を知ることは重要ですが、残念ながら現在の医療状況でそれを話している時間はありません。まして、一部の新聞にだけ載った記事についてはすべて見ているわけではないので急に言われてもわかりません。

本日は、最近載った新聞の記事で有名なものの2つに関しての解説にします。

まず、ゴーシェ病と言う病気との関係について

ゴーシェ病という聞き慣れない名前の病気は、グルコセレブロシダーゼ遺伝子(GBA)の変異を原因とし、細胞内にグルコセレブロシドが蓄積することによって、肝脾腫、骨病変などさまざまな全身性症状を引き起こす常染色体劣性遺伝疾患です。非常に珍しい病気ですが、このゴーシェ病の血縁者には、パーキンソン病が出現しやすいことが知られています。したがって、何か、関連があるのではないかと言うことで研究されています。

そこで、いろいろなところで研究されています。たとえば、ニューヨークの Becker 先生の報告では、ユダヤ人のゴーシェ病の人では、100 人調べて 8 人が発症しているのに、ゴーシェ病でない人 109 人では、一人もパーキンソン病がいませんでした。

一方、ゴーシェ病ではないけど、GBA の変異を持っている人、つまりゴーシェ病の両親では、パーキンソン病の有病率は、変わりませんでした。しかし、ゴーシェ病の患者さんやその両親でパーキンソン病になった人は、そうじゃない人の発症年齢に比べて、若いために GBA の変異と言うのはパーキンソン病の発症しやすさを持っているのではないかと考えられています。

もう一つは、最近新聞に載っていたのですが、障害されたミトコンドリアの除去に遺 伝子が関係していると言うことです

ミトコンドリアというのは、動物が酸素を使ってエネルギーを作るための重要な器官です。元々、パーキンソン病では酸化的ストレスが関係していることなどから、このミトコンドリアに障害があったままではいけないので、障害されたミトコンドリアを除去する仕組みがあります。

障害を受けているミトコンドリアには、PINK1がつき、それによって Parkin というものが移行します。この PINK1と Parkin が複合体になるとミトコンドリアがマイトファジーと言う自分で分解するようになります。一部のパーキンソン病では、PINK1や parkin の働きが障害されているので、この除去する仕組みに問題があると考えられているのです。

どちらの報告も、まだこの後にどのように治療に結びつけるかについては、まだ時間がかかると思いますが、遺伝子レベルでの研究が進んでいます。

すみませんが、時間がないので今回はこれだけです。実は、急に 15 回分の授業を頼まれてそのためのスライドを作るだけで精一杯です。さらに、学会や論文の作成が重なっていて、分身の術でも使いたいくらいです。

ニュースで、岩手でにせ医師が県立病院に勤務しようとしたと報じていました。最近は、当たり前になってニュースにならなくなりましたが、地方での医師不足は全く変わっていません。

中津川市民病院でも、今度内科医が減るようです。この医師が忙しくなった理由の一つによく挙げられるのは、書類の多さです。

入院、手術、抗生物質、点滴どんな医療行為を行うのにも、説明して同意書を取らないといけなくなりました。書類を書くのが仕事の事務の人にとってはいいのかもしれませんが、医師にとっては本来の仕事はできなくなりました。

仕事量が多くなっても、事務は医師につきません。保険やパソコンのソフトの同意書など読めないような書類にすべて書いてあって、それにサインするとすべての責任を負ってしまうのに、医療関係はすべて書類が別々になっています。

埼玉県では、夜間の緊急入院には、必要書類が多すぎて、"頼むから明日の朝に来てくれませんか"と言って夜間の入院を断るケースがあるという噂が出ています。 ところで、最近の健康食品のコマーシャルに必ず右の方のテロップに "これは個人の感想であり、効能を表すものではありません" が流れるようになりました。 話した人の効能は、他の人にはないと言うことですかね。これでも、ヒアルロン酸などの健康食品買いますか?

EBM とオーダーメード治療

第十四回;パーキンソン病と認知症(2)

名古屋大学神経内科 渡辺宏久

1, はじめに

この連載では、パーキンソン病の運動機能以外の症状を中心として、最新の標準的治療基準をご紹介するとともに、これまでの治療経験を通じて試してみる価値があるかもしれないと思っている治療やリハビリテーションの方法などをご紹介しています。

第一回; EBM って何ですか

第二回:嚥下

第三回:日中の予期せぬ睡眠

第四回;パーキンソン病と心臓弁膜症

第五回;腰曲がり

第六回:排尿障害

第七回:流涎(よだれ)

第八回:うつ(1)

第九回;うつ(2)

第十回;幻視(1)

第十一回:幻視(2)

第十二回;脳深部刺激療法と構音障害

第十三回:パーキンソン病と認知症(1) と回を重ねておりますが、

第十四回のテーマは、「パーキンソン病と認知症(2)」です。

2. パーキンソン病で認める認知症の内容

パーキンソン病で認める認知症の内容としては、まず物忘れがあります。一般にその程度はアルツハイマー型認知症より強くありません。高度な物忘れや迷子になるような強い場所の見当識障害などを認める場合には、むしろアルツハイマー型認知症の合併を考慮する必要があります。

物忘れ以外には、注意力、目標に到達するための思考の柔軟性、必要な情報と反応を 選択していく集中力、自ら様々な方略を見出し柔軟な考えで多くの要素を見出す思考、 構成能力などの低下を認めることがあります。

こうした認知機能の低下以外に、認知症を伴うパーキンソン病の方には、無気力・無

感動、うつ、不安、幻覚(幻視)、幻想、日中の過度の睡眠を伴うことが多いとされています。うつ、幻視、日中の予期せぬ睡眠に関しては既に取り上げてきました。

無気力・無感動はアパシーと呼ばれます。興味の喪失や喜びの低下など、うつでも認める症状と重なる部分があるため、「軽症うつ病」と呼ばれることもありますが、最近はアパシーとうつは異なるものと考えられています。アパシーへの対応も時にとても大切となりますが、ここでは紙面の関係上、詳しい説明は省略いたします。

パーキンソン病の方で合併する認知症の診断は必ずしも簡単ではありません。実際、自分では「認知機能が低下した」と思っても、医師による客観的な評価では「認知機能は保たれている」場合もありますので、神経内科専門医による適切な評価が大切です。

3. 認知症が出現するメカニズムと治療

パーキンソン病で認める認知症のメカニズムはいくつか分かってきています。その中で、病理学的な検討や最近のPETという画像解析装置を用いた検討の結果、認知症を伴っている場合を中心に、パーキンソン病の方では脳内のアセチルコリンという神経伝達物質の減少が示されています。

少し耳慣れない PET という用語を説明します。 PET は、Positron (ポジトロン: 陽電子) Emission (エミッション: 放出) Tomography (トモグラフィー: 断層撮影法) の略で、陽電子放出撮影法と訳されます。 PET 装置では、トレーサーと呼ばれる放射性物質を体内に注射して得られる陽電子を検出することで生体における特定の物質の挙動を可視化することが出来ます。

次にアセチルコリンは脳、筋肉と神経の接合部、自律神経節など、多くの神経系で主要な伝達物質であり、場所によってその働き方は違います。ちなみにアルツハイマー型認知症では脳内のアセチルコリンは高度に低下することが知られています。

最近、日本の千葉大学の研究グループは[11C]MP4A と呼ばれるアセチルコリンと類似したトレーサーを用い、認知症を伴うパーキンソン病の方ではアルツハイマー型認知症と同様に広範なアセチルコリンの異常脳内で生じていることを確認し、報告しました。

そうなると脳内のアセチルコリンを増やす薬剤が有用ではないのかとの考えに至ります。実際、認知症を伴うパーキンソン病の方にこうした薬剤が有用との報告が以前からありましたが、2004年には世界的に最も有名な学術誌の1つであるNew England

Journal of Medicine に、アセチルコリン分解酵素阻害作用を有するリバスチグミンは、軽症から中等症の認知症を伴うパーキンソン病の認知機能を中等度改善しうることが多数例の検討により報告されました。

この論文では、リバスチグミンを内服した患者さんの 19.8%に臨床的に意味のある改善を認めています。一方でリバスチグミンを内服しながらも臨床的に意味のある悪化を 13.0%の患者さんに認めており、残念ながら全例で有効なわけではありません。また吐き気や震えの増悪なども副作用として認める可能性があり注意は必要です。

日本ではリバスチグミンは販売されていないので、リバスチグミンと同じようにアセチルコリン分解酵素阻害作用を有する塩酸ドネペジル(商品名アリセプト)が使われることがあります。

幻視、うつ、日中の予期せぬ睡眠を認める場合には、以前にご紹介したような対処方 法がありますので、それらの内容を一度ご確認ください。

4、認知症の予防

残念ながら、まだ確実に認知症を予防出来る方法はありません。しかし、まずは合併する可能性のあるアルツハイマー型認知症や脳梗塞の予防を行っていくことがパーキンソン病に伴う認知症を予防する上でも大切かと考えます。

最近の研究では、アルツハイマー型認知症の予防として、

- 1) 高血圧を予防、治療すること
- 2)糖尿病を予防、治療すること
- 3) 高脂血症を予防、治療すること
- 4)1回20分程度の有酸素運動を週に2回以上行うこと
- 5) 知的活動を継続していくこと
- 6) 社会とのつながりを持っていくこと
- 7) バランスの良い食生活(野菜や果物の摂取)

などが大切とされています。

1)から3)は、いわゆる生活習慣病の是正です。近年の研究により脳の動脈硬化や脳梗塞はアルツハイマー型認知症の発症や進行に関連していること示されております。動脈硬化を悪化させる要因は高血圧、糖尿病、高脂血症などです。生活習慣病の治療は脳梗塞の予防のみならず、アルツハイマー型認知症の発症や進行の予防につながることが期待されます。

- 4)は、生活習慣病の治療にも関連しているのですが、運動がアルツハイマー型認知症の予防に良いことは多数例の検討で明らかになっています。パーキンソン病の方々は、動きの改善のためにリハビリを行ってみえると思いますが、1週間に20分以上、2回以上歩くことでアルツハイマー型認知症の予防も期待出来るとされていますので、頑張って継続していただきたいと思います。
- 5) に関しては具体的に何が良いということは言われておりません。ただ、いわゆる 最近はやりのゲームやテレビのクイズ番組で脳をトレーニングするよりも、日常生活 の中で頭を使っていく方が良いのでは無いかと思われます。具体的には、本や新聞を 読む、家族や知人との会話を楽しむ、家事を出来る範囲で行う、などです。
- 6) については、5) とも関連しますが、閉じこもりにならない、人とのつながりを 大切にするといったことを意味します。ボランティア活動、リハビリテーションなど を積極的に行っていくことが大切です。
- 7) については、肉ばかり食べている人はアルツハイマー型認知症になりやすいとされています。また、野菜や果物の摂取量が多いとアルツハイマー型認知症の発症率は低いことも示されています。その理由は明らかではありませんが、ビタミンE、ビタミンC、ベーターカロテンなどが良い効果を生んでいるのかもしれません。

運動にしても、野菜摂取にしても、パーキンソン病の方々は、パーキンソン症状の改善や便秘の改善のために工夫されていると思います。こうした日々の積み重ねが実は認知症の発症の予防にも貢献していると考えていただいでも良いのではないでしょうか?

5、第十四回のまとめ

パーキンソン病で認める認知症に関して2回に渡り説明をしてきました。物忘れ、意欲の低下、注意力の低下などは、体の調子が悪い時、気分が滅入っている時などにも簡単に生じます。こうしたことが原因で出た症状は、体調の改善とともに良くなります。多少の物忘れや注意力の低下が出たからと言って、「認知症になってしまったのでは?」などと早合点せず、良く主治医と相談なさってください。

また、確証は十分に得られていませんが、少しずつ認知症を予防出来る方法が提唱され、治療薬も出てきています。ATM の精神で毎日を過ごしていただくことは、パーキンソン病のみならず、認知症予防にも良いことと思います。友の会で積極的に色々な人と出会い、交流することも良い影響を与えることでしょう。今回の記事を参考に、認知症を予防していただきたいと思っています。

HOPEの会主催 医療講演会のお知らせ

後援:全国パーキンソン病友の会愛知県支部・愛知県難病団体連合会 HOPEの正式な名称は「最新治療に関心のあるパーキンソン病と不随意運動症患者と 家族の会」であり、参加資格としては、パーキンソン病の最新治療に関心のある方なら 入会できます。

日時 平成22年10月17日(日)午後1時30分から5時

場所 名古屋市立大学病院 3階大ホール 市営地下鉄 桜山駅3番出口 徒歩5分

料金 HOPE会員:500円 非会員:1,000円 付き添いの方1名は無料

講演者 服部優子先生 (本町クリニック服部神経内科副院長) 『パーキンソン病と上手く付き合う:音楽療法の可能性について』

講演者 梅村 淳先生 (名古屋市立大学医学部脳神経外科学) 『パーキンソン病治療における視床下核DBSの役割とその問題点』

事前の予約はいりません。直接会場にお越しください。

問合せ先 愛知県パーキンソン病友の会: To 050-3335-4970

お知らせ

どうしたらいいの・・・と思ったら

相談してみませんか? 愛知県看護協会・専門看護相談 (無料)

相談日 7月18日、8月22日、9月19日、10月17日、11月21日、12月19日

時間帯 ① 13:00~14:00 ② 14:15~15:15

 $3 15:30\sim16:30$

場 所 スギ薬局 今池店 ・ 徳重店

申込み 完全予約制です。ハガキまたはE-Mailお申し込みください。 〒466-8790 昭和区円上町26-18 社団法人 愛知県看護協会 まちの保健室 担当

> E-mail: soudan@aichi-kangokyokai.or.jp 記入事項 氏名、年齢、TEL・FAX、相談希望日、時間帯、相談場所 随時受け付けます。

○ 各分野のプロ「認定看護師」があなたの相談に応じます。 認定看護師とは日本看護協会の認定看護師認定審査に合格し、特定の分 野において、熟練した看護技術と知識を有することを認められ、水準の 高い看護実践を通して指導・相談活動を行う看護師です。

あゆみの会 (神経系難病患者・家族のつどい)

豊橋市保健所 健康増進課 成人保健グループ

TEL 0532-39-9137 FAX 0532-38-0770

7月28日 (水) 10:00~11:30 日ごろ行っている運動を教えてください

9月17日(金) 10:00~11」30 今後のあゆみの会について

11月19日(金) 10:00~11:30 言語聴覚士によるリハビリテーション

23年 1月21日(金)10:00~11」30 栄養について

> 3月18日(金)10:00~11:30 1年間の振り返り





平成22年度 各保健所の難病患者医療生活相談事業

在宅で療養されている難病患者さんが、地域の患者さん同士の交流をとおして、 療養上の不安や悩みを解消できるよう、各保健所において、医師、保健師、理学療 法士等による医療生活相談や交流会、講演会などを実施しています。

詳細につきましては、お住まいの区の保健所に、直接お問合せください。

保健所	対象疾患・名称	所在地	電話 (市外局番:052)	
千種	パーキンソン病	千種区党王山通八丁	753-1984	
1 12	「パーキンソン病講演会」	目 37 番地	保健看護担当	
東	神経系疾患	東区筒井一丁目7番	934-1219	
	「神経系難病の患者と家族のつどい」	74 号	保健看護担当	
	神経・筋疾患			
北	「神経・筋疾患患者・家族のつどい」	北区清水四丁目 17	917-6554	
10	膠原病	番1号	保健看護担当	
	「膠原病講演会」			
	パーキンソン病			
西	「パーキンソン病講演会」	西区花の木二丁目	523-4619	
	潰瘍性大腸炎・クローン病	18番1号	保健看護担当	
	「炎症性腸疾患講演会」			
中村	神経・筋疾患	中村区名楽町四丁目	481-2218	
113	「特定疾患患者・家族のつどい」	7番地の18	保健看護担当	
	神経系疾患			
ф	「神経系難病の患者さんと家族のつどい」	中区大須四丁目 13	251-4569	
Ψ	子育て中の神経系疾患	番 28 号	保健看護担当	
	「神経系難病を持つお母さんのつどい」			
nTi to	神経系疾患	昭和区阿由知通三丁	735-3961	
昭和	「神経難病患者さんと家族の集い」	目 19 番地	保健看護担当	
	パーキンソン病			
I半种	「パーキンソンのつどい」	瑞穂区田辺通三丁目	837-3271	
瑞穂	神経系疾患	45番地の2	保健看護担当	
	「神経難病のつどい」			
熱田	神経系疾患	熱田区神宮三丁目 1	683-9684	
が田	「難病講演会」	番 15 号	保健看護担当	

ФЛІ	パーキンソン病 「ぽかぽかのつどい」 ※個別相談は、他の神経系疾患の方も対象	中川区高畑一丁目 223番地	363-4465 保健看護担当
港	神経系疾患「なごみの会」	港区港栄二丁目2番1号	651-6539 保健看護担当
南	パーキンソン病 「パーキンソン病患者と家族のつどい」	南区東又兵卫町5丁 目1番地の1	614-2813 保健看護担当
守山	神経系疾患 「神経系難病患者・家族のつどい」	守山区小幡一丁目 3 番1号	796-4625 保健看護担当
緑	神経系疾患 「特定疾患療養中の方と家族のつどい」	緑区相原郷一丁目 715番地	891-3628 保健看護担当
名東	パーキンソン病・背髄小脳変性症等 「神経難病患者と家族のつどい」	名東区上社二丁目 50番地	778-3115 保健看護担当
天白	神経・筋疾患 「特定疾患療養中の方とご家族のつどい」	天白区島田二丁目 201番地	807-3913 保健看護担当

また、各保健所において、保健師、管理栄養士、 歯科衛生士等による相談・訪問指導を行っています。



Lee Silverman Voice Treatment® を体験して

中部学院大学 鵜飼久美子

「大きな声を出してみよう!」の号令のもと、170名を超す患者さんやそのご家族が一斉に、「あ → つ!」です。「もっと、もっとのばして」とストップウォッチ片手に掛け声があり、数回発声しました。

だんだんと、ボリュームも上がって、患者さんの熱気を帯びた声が大合唱になって会場に響きわたりました。

2010年5月1日に開催された総会に引き続いて行われた午後の渡辺先生の講演会でのことです。言語聴覚士の田中先生より、

リー・シルヴァーマン=Lee Silverman Voice Treatment®

という発声治療法について講演がありました。

先生によりますと、この治療法はパーキンソン病患者さんにとくに有効であり、 実際にこの効果は科学的なデータに裏打ちされているとのことでした。

しかし、トレーニングはあくまでも継続することが重要であり、それには高い努力で治療することと実際に大きな声を出しながら、集中的に行うことがよいとのことでした。

また、声を大きく出すことによって、

☆1. 姿勢がよくなる、

☆2. 息の浪費がなくなる、

そして何より ☆3. 楽しくなる、

といった効果が得られるとのことでした。私自身が体験して、驚くような変化が ありました。

最初の $1 \sim 2$ 回は、15秒もすると息苦しくなり声が出なくなります。3回4回と続けていきますと、発声と同時に大声を出し、その自分の声に集中力を高めていくことが出来、何と息苦しさがなくなり、どんどん伸びていくではありませんか。これは、まさしく 20. 息の浪費がなくなることによって声が続いたのかと思われました。

トレーニングは、この後も声域の拡大、声の高低といった内容が続きました。 今回体験したこの治療法は、日頃、私がナディックなどで行っているボイストレーニングとは基本的には同じであり意を強くしましたが、患者さんにはこれからも「声を出す」目的意識をしっかりともっていただき、取り組んでいきたいと考えています。

ナディック音楽療法の予定

2010年:6月8日、7月13日、8月10日、9月7日

時 間 : いずれも火曜日 午後2時15分~3時30分(休憩10分)

場 所 : 名大病院 広場ナディック (新中央診察棟2階)

問い合わせ・申し込み: TELか FAX いずれかにて下記まで

052-834-4150 (鵜飼久美子)

※留守電のメッセージには、必ずお名前とお電話番号をお知らせください

人を見つめる。生きるものを見つめる。

何よりも、いのちを大切に思う存在でありたい、そう思うのです。 私たちは、バイオテクノロジーという分野で、医薬品の研究開発に 取り組み、いのちを見つめてきました。だからこそ、抗体医薬を はじめとする世界が待ち望む新薬を他にはないスピードで届け られると信じています。

これからも、がん・腎・免疫疾患を中心とした領域で、世界中のかけがえのないいのちに貢献できる「グローバル・スペシャリティファーマ」をめざして。

バイオの力で、薬の可能性を広げていく。 私たちは、「協和発酵キリン」です。

KYOWA KIRIN





我被动机船 确化

肥後 ひとみ

梅雨の嫌な季節がもうすぐ来ますが皆さま体調の方は如何ですか?今から汗を沢山かきます 水分を沢山摂るようにしましょう!!

総会の作品展如何でしたか?一年間頑張って作り上げた作品を出展して頂きました。出展して頂いた方々有難うございました。来年も出展したいと思います。 どんな小さな物でも手作りの物ならOKです。大勢の方の出展お待ちしております。

ひまわりの会も新たな一年。いろんな物をあせらずのんびりと楽しく作って行けたらと思っています。興味のある方一度参加してみて下さい。

日程

6月17日 (木) 全国大会のため休み

参加自由です。お気軽にお立ち

7月15日 (木) 「ビーズでストラップ作りの予定]

寄り下さい。

8月 夏休み

9月16日 (木)

9月以降の予定は未定です。

10月 図書館が休みのため休み

11月18日 (木)

12月16日 (木)

材料代は自費です

場所・・・熱田区 熱田図書館 集会所(出入り口入ってすぐ左)

(TEL 052-671-6600 (10:00~月曜休み)

JR熱田駅前(名古屋方面に向かって左側徒歩110m)

車でお越しの場合は区役所地下駐車場に入れて下さい。

駐車券に図書館にて無料印を貰えます(必ずお持ち下さい)

時間・・・13:00~16:00

連絡先・・山尾佐知子 090-6362-2083

肥後ひとみ 090-5863-6474

健康情報

No. 1 H22.6—51 号

認知症の予防対策について講演

平成22年6月18日(金)あいち健康プラザ (平成22年5月21日—中日新聞より)

6月18日 愛知健康プラザ(東浦町)で開催される、

「老化に関する長期縦断疫学研究」 の市民公開講座について

認知症大豆、魚に予防効果

日本老年社会科学会

市、東浦町の四十~七十 た研究は、世界でも類が市、東浦町の四十~七十 た研究は、世界でも類が市、東浦町の四十~七十 た研究は、世界でも類が、八十歳を超えるとそ の返信用表面に住所、氏が、八十歳を超えるとそ の返信用表面に住所、氏が、八十歳を超えるとその返信用表面に住所、氏が、八十歳を超えるとその返信用表面に住所、氏が、八十歳を超えるとそのでは、大豆 マイク 8511(住所を含まれるイソフラボン 不要)国立長寿医療研究と無いのでは、大豆 マイク 8511(住所を対している。

八十歳以上になると毎 エン酸(DHA)を多く摂 年4%が認知症を発症す 取している人が最も得点 るなど「老化に関する長 が高いことも分かった。 のあいち健康プラザで開 史予防開発部長が市民公 のあいち健康プラザで開 史予防開発部長が市民公 かれる日本老年社会科学 開講座の講演で研究成果 会の市民公開講座の中で を発表。認知症や骨粗し 会の市民公開講座の中で を発表。認知症や骨粗し 発表される。 よう症の予防などを話 この研究は一九九七年 す。下方部長は「これだ から、大府市の国立長寿 け長期にわたり多数の協 を療研究センターが大府 力を得てデータを解析し

パーキンソン病患者であるか否かに関係なく、高齢者にとって等しく恐怖を覚える病気の一つが認知症です。これから逃げていては、追いつかれて捕まってしまうかもしれませんよ。

日常の生活習慣の中で、ちょっとした心がけで予防・遅延化に努めましょう。 (次号で、予防対策について述べてみたいと思います)

* 認知症の原因と発生率

・脳梗塞に起因 : 40% 運動野(前頭葉)又は小脳(頭頂葉)に発生

・その他 : 10%

平成 22 年度総会

感謝の気持ちを忘れずに

体験発表

春日井市 森 久子

パーキンソン病と言われて3年半になります。その2年ほど前に2度目の後縦隔腫瘍の手術を受けました。良性か悪性か悩むうちに不安でうつになり、メンタルクリニックに通っていました。クリニックで貰っている薬を飲むと、頭がいつもボーッとして体の動きもスローテンポでした。

先生はいつも手の動きを見ていて、振戦があるかないか判断されてみえたと思います。

そんな頃、私の還暦祝いに長男、長女の家族を含め総勢10名で大阪のユニバーサル・スタジオ・ジャパンへ行き、一泊して楽しんで来ました。

その時、夫は私がどこでも座れるようにと折りたたみ椅子を持って移動してくれました。 「お父さん、ありがとう!」

孫達と一緒にアトラクションに参加して、とても楽しい二日間でした。



20年ほど前から、健康にと夫と2人でゴルフをやっていました。私はうつになっていてもゴルフスクールに入って先生の指導を受けていましたが、あるときクラブが上がらないのです。いくら力を入れてもクラブが持ち上がらないのです。

自分の体の一部が思うように動かないなんて ・・・・、信じられませんでした。 先生は「ゆっくり上げればいいよ」と静かに見ていて下さり、時には「もう一度やり直して」とやさしく声をかけ下さって、何とかレッスンを受けていました。 夫は一緒に練習していると、「気合だ!」と声を張り上げ��咤激励してくれます。そんな姿を友人が見ていて、「森さん、何か動きがうつの症状だけではないような気がするわ。一度病院で診てもらった方がいいよ。」と忠告してくれ、私自身もその頃のうつの症状は大分良くなっていたと思い、近所の内科クリニックへ夫と行くことにしました。

クリニックの先生は私の話を聞いて、腕を曲げたり伸ばしたり手をじっと見ていましたが、すぐに「もしかしたらパーキンソン病かもしれないので、春日井市内の病院へ紹介状を持って直ぐに行きなさい」と言われ、直ぐに行きました。

クリニックの先生のお父さんがパーキンソン病だったので、私の症状からもしかした らと思われたのです。

紹介いただいた先生は、少し診察しただけですぐ私に、「パーキンソン病についてもっと勉強して来なさい」とかなり強い口調で言われました。

私はまだ自分がパーキンソン病だとは思っていないし、もし本当にパーキンソン病だったらどうしようかと頭の中はパニック状態です。そういう時に、先生の強い言葉は大きなショックで、帰りの車の中で夫にこの病院に掛かるのは嫌だと言い、夫も納得してくれました。

夫とどこの病院にかかろうかと相談した結果、知り合いがいる F 病院の M 先生を紹介して貰い、検査の結果パーキンソン病と診断されました。

しかし、車で病院まで行くには1時間以上かかります。運転も以前よりすばやい動作が出来ず危険に感じてきたので、1年ほどで転院先を考えていました

丁度その頃、「友の会」に入会し、事務局長さんに名大病院の平山先生を紹介して頂き、今に至っています。

友人の一言で早期に病名が分かり、私はとてもついていたと思います。パーキンソン 病になってから、夫にいろいろと家事の手伝いなどをして貰い感謝しています。

又私の姉と弟夫婦は、パーキンソン病の新聞記事やテレビ番組があると電話で知らせ てくれてとても感謝しています、

病気になったことで「友の会」の友人が出来、いつも私に「元気してる?」と声をかけて下さる友人たちに感謝しています。

これからはもっとプラス思考で明るく生活していきたいと思いつつ、パーキンソン病が完治する治療薬が早期に開発され、使用できるようになる事を願っています。

拙い話でしたが、私の体験発表を終らせて頂きます。

(写真は鷹羽勝蔵さん撮影)

平成22年度総会

体験発表

プラス思考でパーキンソン病に挑戦

「念ずれば花開く」現状維持の試練を乗り切って行きたい

豊田市 山口 豊

私は平成17年6月1日C型肝炎のため名大病院に入院 肝生検後インタフェロン治療のペグイントロンとレベトール併用治療を開始しました。

退院した翌日6月22日朝6時起床後食卓で意識不明となり、気がついた時は救急車で名大病院に向かっている所でした。神経内科の診察を受け、脳波検査・CT検査・循環器内科診察でエコー心電図・負荷心電図等検査を受けましたが、異常が認められず原因が分からないままインタフェロン治療を続けていました。



8月が過ぎた頃インタフェロン副作用と思われる鬱症状を始め副作用の諸症状がひどく、この頃よりパーキンソン病状の振るえ、足のすくみが現れましたが、肝治療の副作用とばかり思っていました。

10月に入りこのまま治療を続けて良いものか、妻の勧めで妻の行きつけの先生に相談して平山先生を紹介して頂き、診察の結果初めてパーキンソン病の疑いが有るとの診断を受けました。

肝治療の担当医の先生は、此れは肝治療の副作用ではなく、元々潜在していたパーキンソン病状がインタフェロン治療で顕在化したものとの判断でした。その結果インタフェロン治療を中止し、以後月に1回の経過観察に切り替える事になりました。肝臓の病状は現在、正常値に近い状態を維持しています。以来、パーキンソン病状の治療を進めるため、4年6カ月に亘って平山先生の御厄介になり、現在に至っています。これまでの経過として17年10月よりパーキンソン病状の治療を進めるため、血圧経時変化検査・アイソトープ検査・心エコー検査・MRI 検査等を受けました。

平成20年7月には自律神経検査受診・血圧経時変化検査・アイソトープ検査・心エコー検査等の検査を再度受け、私自身の実感通り症状は当初より徐々に進行しているとのことでした。

薬の変化は「ドプスカプセル・エクセグラン・レキップ・クラリシット・ペルマックス」等その症状・検査により薬を選んで頂き、その都度便秘対応を含め適切な処置とアドバイスを受けております。

*最近の薬の変化

現在:平成22年3月 発病当初:平成20年7月 ←・エフビーOD錠 2.5 2 錠/日 ・ビ・シフロール 0.5 3 錠/日 6 錠/日 ←・メネシット 100 2錠/日 ・メネシット 100 3 錠/日 ←・ガスモチン錠5 2 錠/日 プルゼニド錠 ←・リポトリール錠 0.5 1 錠/日 ←・ラックビー微粒 N 3g/日

←・ラクツロース末・P 18g/日

と徐々に数種類の薬を試しながら、現在は種類・量とも増えてきております。

*症状も

① 動きが鈍い

- 筋肉が硬くなるためか動きが鈍い
- ・筋肉の抵抗を感じ スムーズに手足が動かない
- ・歩行開始時、始めの第一歩が踏み出しにくい 100メートル歩くのが苦痛

② 姿勢が保てない

- ・立っている時には前かがみでひじと膝を軽く曲げた姿勢になり、体をまっすぐに伸ばそうとすると後ろヘバランスを崩す。
- ・歩行は小刻みで次第に前のめりで早足となり、急に止まったり方向を変えるとバランスを崩す。
- ・ 立っている時に、前方や後方からちょっと押されるとバランスを保つことが 出来ず、簡単に押された方向に倒れたりすることが多くなってきました。 駅のホームや人込みが怖い。

③ その他の症状

- スリッパや、草履がうまく履けない
- ・靴、靴下がなかなか履けない 脱げない
- ・膝下、足首が冷えた感じ
- ・時々足の裏が痛くなる
- 足がしびれた感じ

-23 -

- 便秘気味
- ・意識して体の回転や方向を変えた時にゲップが出たり、腹が硬く痛くなる
- ・小便回数が多くなった 夜:3回 昼:2時間おきに1回
- ・立ちくらみを起こし易い ふわふわする時がある
- ・気分が憂鬱になるときがある 意欲、根気がなくなる
- ・無関心、注意力の低下を感じる時がある
- ・作業を続けると筋肉のこわばり、動きが鈍くなる
- 手足のふるえ

このような症状が経年と共に顕著に表れるようになり、当初オン状態オフ状態の意味が解らない状態から、現在は1日の内にすこぶる調子の良い時と悪い時のオン・オフ状態が強く感じられるようになって来ました。「今日は調子いいな~、このまま治って行くのでは」と思うような時と、その数時間後急に体が思うように動かない状態になり強い不安感を覚え、気分も冴えない状態になったりします。

この病の進行をくい止める方法が何か有るのでは、といつも思いながら・・・、体力維持への挑戦を続けています。現状は:

*体力維持の挑戦変化

発病当初 現在
・ラジオ体操の実施毎朝 ←継続
・散歩1~2回/週 4.5キロ/1時間 ←中断
・趣味剣舞指導3回/週、剣舞舞台発表2回/月、 ←継続
・ダンス1回/週 ←中断
・旅行、山歩き1~2回/月 ←中断
・加圧トレーニング2回/週、水中歩行1回/週 ←中断

新たな挑戦 : ・朝の柔

・朝の柔軟体操 30分 腹筋 20回・筋トレ 1回×1時間/週

・リハビリ

3 時間/回×2回/週

主治医の先生から問われます、「調子の良い時と悪い時のオン・オフ状態が強く感じられる時はどんな時」と・・・・。

これを思い出し考えてみると、オンの時は好きなことしている時、人に喜んでもらった時、対人と明るく話し合えた時、行動に挑戦した時、高気圧が近づき晴れの前兆が現れる時等、総じてプラス思考で物事を進めている時です。

逆にオフの時は、言い争い等対人関係で嫌なことがある時、苦痛のときに思うことを やろうとした時、期限が迫りあせっている時、総じてマイナス思考で物事を進めてい る時、低気圧が近づき天候が崩れる前兆のある時等、色々と考えられます。

とは思っていても、私の場合、オン・オフ状態は規則性が無く不定期です。オフ状態の時は、少しの時間横になり安静を保つ。どうしても出かける必要がある時は栄養剤

(リポビタン, チオビタン等)を飲用している。これが案外今のところ効いている様な気がする。気のせいなのか?

オフ状態を脱するのは、精神的な思い込みが影響しているのではと感じる事が有り、 思い切って行動してみると動けない状態の時も 動けることが有ります、 例えば、私はこれまで詩吟、剣舞を趣味として長年舞台に立ち演じて来ましたが、 3年前くらいから舞台に立つのが怖く、舞台に立つのを避けていました。 昨年10月、長年のお付き合いをして頂いている先生から「挑戦してみては」との言葉を掛けて頂き、体の調子も良かった事もありプログラムに名を連ねました。

ボクシングの元世界チャンピオンのモハメド・アリ選手がパーキンソン病であり、リングを務められる事を念じながら戦ったという事を聞いたことがあります。 私も「やらねばならない立場に身を置き、挑戦・成功を念じながら練習と舞台に立ち向いましたが、心配していた通り思うように足が動かず、自分の出番のときが迫ってきます。やはり断るべきであったと後悔をしていましたが、当日思い切って舞台に向かいました。

舞としては、これまでの様な決して満足な出来栄えでは有りませんでしたが、意外と 足も動きやりぬくことが出来て、終了後の状態も満足感や爽快な気分を味わえる事が 出来ました。

私の尊敬する人、坂村真民さんの言葉に「**念ずれば** 花ひらく」と言う言葉が有ります。詩を朗詠吟で吟じてみたいと思います。

「念ずれば 花ひらく」 「念ずれば 花ひらく」 苦しいとき 母がいつも口にしていたこのことばを わたしもいつのころからかとなえるようになった そうしてそのたび わたしの花がふしぎと ひとつひとつひらいていった

念というのは、今という字と心という字から出来ている つまり、「いつもそう思う」ということである 一つのことを、いつも思い続けていると 50 兆あると言われている体の中の全細胞が 今日の言葉でいうと、遺伝子が そうなっていく

そのことは現代の科学者が実証しているもので 21 世紀になれば、こうした学問はもっと進み 「念ずれば花開く」という言葉が生きたものになってくると思う

坂村真民

25

講演会や診察の時、また友の会の機関誌で「必ず良い薬が近い将来開発される」との 言葉を聞きます。

この言葉を信じ、薬開発の方々や関係の諸先生方のご努力と思いやりに甘えるだけで なく、患者として互いの情報の交換を通し、「念ずれば花開く」という言葉が坂村真 民先生の言われる「生きたもの」になってくるよう、プラス思考の行動と挑戦を心が けて行こうではありませんか。

いつも支えてくれる家内と家族、そしてお世話に成っている方々に感謝しつつ、つた ない体験発表とさせていただきます。有難うございました。

(写真は鷹羽勝蔵さん撮影)



患者さんのために 信頼と愛が いっぱいつまった

藤本製薬グループ



T580-0011 大阪府松原市西大塚1丁目3番40号 TEL:0120-545-427 FAX:0120-728-093 URL:http://www.fp-pharm.co.jp

平成22年1月作成

健やかな関係、ずっとあなたと。

私たちは画期的な新葉の開発に挑むグローバルな 製薬企業グループの一員です。 私たちは薬を通して、人と地域と世界と、 健やかな関係を築いていきます。

日本ペーリンガーインゲルハイム株式会社 本社/〒141-6017 東京福島川区大崎2-1-1 ThinkPark Tower http://www.boehringer-ingelheim.co.jp/

Boehringer Ingelheim



平成 22 年度総会

体験発表

「ゆったり」でいこう!

北区 富板 邦夫

みなさん 今日は。私は名古屋では珍しい名字でありますが、生まれた所は一宮市です。現在はこの会場の北、歩いて15分の駒止町に住んでおります。

本日は発症の状況をお話ししようと大いに張り切っておりますが、肝心の声が日々に立たなくなり、また舌も上手く回らず聞き辛いかと思いますが、お許しを願います。

私は今年の3月に満69歳になったへび年であります。いわゆる数えの古希を迎え、孫4人の家族が「お祝い会」を開催してくれまして、「明るく 楽しい 毎日を」と、闘病に明け暮れしております。

60歳で定年退職し、2度目の職場でのんびりと勤務し始めて2年過ぎた頃です。ゴルフが大好きで仲間と楽しみ、また飲み会も情報交換との名目で開いていた時期でしたが、その頃から身体の柔軟性が劣り、特に前屈が苦手となってズボンを履くときに上げた足が引っかかる事が度々でした。

発症の引き金と思われるのは、6 4歳の寒い日にゴルフの練習場で腰を痛めてしまった事だと思われます。整形外科や整骨院などで電気治療・マッサージ治療をしましたが、腰が重い症状いわゆるギックリ腰が中々完治しないまま半年ほど経過し、8 月頃から次第に手首の動きも悪くなり、足運びはすり足となり会話もなめらかな舌の動きが出来なくなり、何となく舌足らずな言葉だと自分も感じていました。

※ その後の診察所見で、この時期が発症した時と認定されました。 すなわち、平成18年8月で年齢は満64歳と5ヶ月の時です。

そして平成19年2月頃、家族が言い出したのです。「お父さん、歩き方が変だよ。小幅で歩く、足を引きずる、左手を振らない、歩く時にわき見をしない」と。自分自身も何か変だなと感じましたので、『家庭の医学』いわゆる『赤本』を読みました。家内や福祉保母の娘の意見などから、この症状は「パーキンソン病」が疑わしいとの結論になり唖然としましたが、希望を半分持ってその年の5月に診察をうけました。

診察は M 病院の脳神経外科を飛び込み受診し、当日に頭と頚を CT 撮影し、後日 MRI

の撮影をしました。診断結果は、「脳には特に異常が見当たらないが、症状からみて神経内科を受診しなさい」と言われました。神経内科での診断結果は、残念ながら覚悟していた通り 「パーキンソン病の疑いがあります。ただ、手足の震えが無いので初期でしょう」と病名を告げられガックリしました。

薬は、メネシット錠100を朝食後に1錠飲み始めましたら、体の動きや足の運びは 大いに楽になりました。



私の場合は脳神経外科と神経内科を続いて受診したために、この「パーキンソン病」を専門医による治療を早期に始める事ができ、病状の進行を遅らせることが出来た事は非常に幸運でした。

その後会報を読みますと、病状が分かりづらいために専門の治療が遅れて病状を悪くしてしまった方が見える事を知り、私は運の良さを感謝しました。

治療を続けていた平成20年12月に「パーキンソン病の市民公開講座」を吹上ホールにて聴講しました。この講座で本町クリニックの服部先生のお名前を知り、ネットで調べて開院の趣旨や治療理念に感銘を受けました。翌年1月に転院をして以来、今日までの1年余り治療を受けています。

服薬名は「メネシット」 「ビ・シフロール」 「ドプスカプセル」です。これに併行してリハビリでは当院の理学療法士である近藤先生の治療・指導を受けています。 内容は徐々に進行している「すくみ足」への対応で、股関節や頚・肩の動きを中心に 治療を受け、また歩行訓練や杖の使い方などを教えて頂き、随分と歩行は楽になりました。

現在は週1回の治療を受けていますが、リハビリは根気よく気長に続ける事が大切と 常々言われていますが、私は性急に結果を求め過ぎて度々バテテしまいます。

そのたび毎に先生からは「ゆったり ゆったりの気持ちで、歩く楽しみを持って」リハビリを継続と言われて、その教えを「座右の銘」にしたのが表題の言葉です。 [「ゆったり」でいこう]この言葉のように心身にゆとりを持ち、長い闘病生活と これからも仲良く向き合っていこうと思っています。

本日は発症前後の状況を発表させて頂きましたが、どなた様も発症するまでは病気のことは深く知る事も無く暮らしていて、ある日突然に病名を告げられてビックリ仰天、そしていろいろな情報が入るにつれて本人は勿論、介護する方々にも動揺・落胆・失望・自責の念などの気持ちの変化や、時にはうつなどの状態が出てきてしまいますがこのときに心の支えが必要であり、長い闘病には同じ病気の仲間が大きな支えとなります。

私は家内に介護を全てに頼っておられる幸せ者です。今日も会場に来てくれています。 家内にこの場をお借りして、これからも「介護をよろしく」とお願いしておきます。 が、私たちの二人だけでは、長くなる闘病生活はとても出来ない相談だと思います。 友の会の皆様とは、昨年の3月に入会をしてからまだ1年余の短いお付き合いであり ますが、定例会や音楽療法においての会話が楽しみであり、安心で心強い仲間であり ます。どうか友の会の皆様、今後ともよろしくお付き合いをお願い致します。

ここで友の会の PR を一言。会場の皆様の中で「入会しようかな~」と迷って見える方は、この機会に仲間となられて、ご一緒に病気に立ち向かおうではありませんか。仲間が増えることは、この病気に対する国の予算が削られる仕分け作業を防ぐこととなり、同病の人のためにもなりますが、一番の良いところは仲間から心が癒され落ち着く事であると思います。ぜひとも、ご入会されますようにお誘い申し上げます。

最後になりましたが、本日の運営のご苦労を役員の方々に厚く御礼申し上げますと共に、会場の皆様方へは私の拙い話をご静聴頂き、御礼申しあげまして私の体験発表とさせて頂きます。どうもありがとうございました。

(写真は鷹羽勝蔵さん撮影)





明日の笑顔を

革新的な医薬品の研究開発に取り組んでいます。

リリーの情報はインターネットでご覧になれます。http://www.lilly.co.jp/

パーキンソン病などの 不随意運動と闘う 多くの患者さまに 「明日の笑顔」 を取り戻していただきたい。 それが私たち メドトロニックの願いです。

日本メドトロニック株式会社

http://www.medtronic.co.jp



日本イーライリリー株式会社

〒651-0086 神芦市中央区職上過7-1-5

平成 22 年度総会

体験発表

私は 45歳で<パーキンソン病 > と宣告されました

蒲郡市 中野 朝子

6年前に、<パーキンソン病> と思ってもみない病名を告げられ、目の前が真っ暗になりました。パーキンソン病のイメージは 1996年7月19日、アトランタオリンピックの開会式で聖火を聖火台に点火した モハメド・アリ です。身体を小刻みにゆすって、一瞬たりとも静止できないあの姿です。



診断を受けるまでの苦悩

私が自分の身体の動きがおかしいと気がついたのは、診断の2~3年前の42~43 歳の頃です。最初は、通っていたスポーツクラブのジムでのトレーニングのメニュー がだんだんこなせなくなってきたのです。その後

- ・疲れるとひどく腰・背中が痛む。
- ・右足・右手がひどく重たく感じ、車のアクセルが踏み込めなくなった。
- ・右足を引きずって歩く。
- ・右肩・腕があがらない。
- ・身体が柔らかいことで有名だったのに、硬くなった。
- ・貧乏ゆすりをする。右手が震える。
- ・身体が右に傾いている。
- ・生卵がうまく攪拌できない。
- ・字を書くと小さくなってしまう。

その頃の私は "仕事" "家事" "子ども会" "地区の役員"と忙しく動きまわっていました。

家業の動物病院はかなり忙しく、年中無休で、夜中に帝王切開なんてことも・・・・・。 身体の調子が悪くなってきて "仕事が忙しくて疲れからきている" と思って、暇 を見つけては整体へ通っていました。

そのうちに "どうもこれはおかしい"と思い 近くの整形外科・内科・神経内科へ 行きました。

どこの病院に行っても一通りの検査の後 "なんともない。気のせいだ"、"更年期 障害じゃない?" "精神科で診てもらったら" と言われました。

"そんなはずはない" と、評判を聞いてはあちらの病院こちらの病院、健康食品、気功、怪しげなお払い・・・、 ありとあらゆることを試してみました。でも症状はすすむばかりで、今思うと病名がわからないこの頃が一番苦しい時期でした。

パーキンソン病という診断を受けて

病名がわかったのは、身体がおかしくなって2年後、神経内科で撮ったMRIを借りてきて駆け込んだ脳外科の病院でした。私は45歳になっていました。

症状がそっくりだった知り合いが 頚椎の手術をしてもらって経過が良かったので、 私も診断をしてもらおうと思って行きました。

さすが、○○市民病院の元院長です。一目 私を見るなり"パーキンソン病"と告げられたのです。

でも私にしたら "癌です!"と言われることよりショッキングなことでした。 "この薬が効いたら、間違いなくパーキンソン病"とも言われましたが、不思議なことに 病院でいただいた薬マドパーを飲んだら "今まで苦しんできた症状" がたちどころに消えたのです。これもまたショックでした。こんなことなら他の病院でもっと早くわからなかったのかと・・・・・。

『一昔前は "5年で寝たきり、10年で死亡する" と言われていた病気だけれど、 今は天寿をまっとうできるよ』、 『何をしても良いし、普段どおりの生活をすれば いい』 とも付け加えられました。

マドパーは魔法の薬です。薬が効いているうちは普通に動けるのですが、薬が切れる と元のとおりになってしまいます。普通に動けることがどんなにありがたいことか、 この時になって初めて知りました。

主治医とは家族ぐるみでお世話になっており、何でも話せる関係です。

いつまでも元気でいるために私がしていること

診断から6年、確実に病気は進行しています。進行は止められないけど、遅らせる ことは可能です。

75 歳で2度目のエベレスト登頂を果たした三浦雄一郎さんが、病気や不安のおよそ 9割は運動習慣をつけることで改善されると言っています。

実際 エアロバイクをこいでいると、心拍数が110を超えると息が切れて余計なこ とを考えられなくなり、さらに120を越える頃にはもっとできるかなと言う気持ち が沸いてきます。

身体の中で酸素を最も必要としているのは脳です。脳に十分な酸素がいきわたると脳 の働きが活発になって、ココロが安定します。

私は今 週に2回 デイケアで半日、理学療法士の指導の下でリハビリをしています。 あとは毎日、家で簡単な筋トレと週に一回プールとヨガをしています。身体が元気だ とココロも元気になるから不思議です。

それから月に一度 名古屋大学の音楽療法の参加もとても楽しみにしています。まず はお顔のマッサージから始まります。口を大きく開けて歌をうたって、リズムに合わ せて体を動かしたり、笑っておしゃべりして楽しいことだらけです。

これもストレス解消とともに大変有効な有酸素運動ではないかと思います。

鵜飼先生・鈴木先生も素敵ですし、参加している皆さんもあたたかい人ばかりです。 是非あなたも参加してみませんか?

昔の歌が多いので、比較的若い私には、たまに知らない歌があります。この前歌った 曲なんか "美しき天然"、サーカスやチンドン屋で流れる曲です。この曲に歌詞が ついているなんて、ここに来なければ知りませんでした。

病気についてインターネットで調べているうちに、日本中に同世代の同じ病気の方が 多くいることがわかりました。いろいろ情報を交換し合い、励ましあいながら、交流 しています。来週も気の合った仲間たちで熱海の温泉に泊まりに行きます。

その仲間のおかげで去年フォークシンガーのイルカさんに会うことが出来ました。イ ルカさんの亡くなられたご主人がやはりパーキンソン病で、介護が大変だったようで す。一緒に歌も歌って、とても良い思い出になりました。

35 年続いている趣味のパッチワークも以前ほど縫えなくなってきましたが、まだ続け ています。作品が増えたら浅井さんのように個展でも開こうかしら・・・・、と思 うようになってきました。続けていれば夢はかなうかもしれませんね。病気になる前 の私はいつも周りの人に気を使い、何事にも失敗せぬようにと神経をすり減らして生 きてきました。そういう神経質な性格だったので、ストレスはたまる一方でした。

パーキンソン病は "肩の力を抜いて、もっと気楽になりなさい"と、神様が私に下 さったプレゼントだったのかもしれません。

主人と結婚してから、今月で25年になりました。今は、やさしい主人や子供たちと 母や兄弟、友達や同じ病気の仲間に感謝の気持ちでいっぱいです。今が一番 しあわ せです。

最後に

難病を患う患者にとって、病気以外のことであれこれ悩みたくないのは誰もが同じで す。診療や検査や入院、それ以上に"薬"に驚くぐらい費用がかかります。薬は一生 飲み続けなければなりません。

病気になった不安に加え、高い医療費・将来に対する不安は計り知れないものがあり ます。

特定疾患以外にも、私たちを助けてくれる障害者手帳 障害者年金 介護保険など利 用できる公的なしくみがあります。

身体が不自由になってきたら障害者手帳を、働くことができないなら障害者年金を、 介護が必要になったら介護保険を、家庭の事情もあるので主治医とよく相談して申請 するといいと思います。こうした公的支援を有効に活用しながら不安を減らし

「明るく、楽しい、毎日を」 送っていきたいと思います。





新薬で人々のいのちと健康に貢献します。

どこかで病気と闘っている患者さんのために。

健やかな明日を願うすべての人のために。

ノバルティス ファーマは革新的な医薬品を提供し続けます。

ひとつひとつの輝くいのちを見つめながら。

() NOVARTIS

ノバルティスファーマ株式会社 〒106-8618 車京都港区西麻布4丁目17番30号

困りごと相談―19 51号 H22.6

〈相談の内容: DBS手術について〉

- 1) DBS右側だけの手術で終って います。両側実施との効果の差 異はありますか?
- 2) 1回目と2回目の間隔が4年以上 と開いても効果は期待できますか?

〈Aさん 60才 男性の経過〉

私は現在 60 才・男性です。50 才でパーキンソン病と診断され、左足指先の激痛で歩けなくなりました。4年前の56才の時にDBS手術を行いましたが、右側だけの手術で終わりにしています。

症状が左側だけに片寄っていることから、主治医の先生の判断で右片側だけの手術 になりました。

事後の状況をみて、左の手術は検討しようということになっています。そのまま 4 年が経過しましたが、最近になって構音障害と右足の歩行障害並びに右手が動きに くいという症状に悩んでいます。

前回手術から4年が過ぎていますが、今から残り左側の手術をしても症状改善に期待が持てるでしょうか?

[名大・神経内科 平山正昭先生からの回答]

DBS に関しては、両側やった方がいいのか、片側だけでもいいのかは、まだ十分な確証はないと思います。

先ず両側の利点ですが、効果は片側よりもいいようです。しかしながら、名古屋大学で両側を行ったものと片側だけのものとを比べてみると、両側の場合には精神症状などの副作用が出た例が多かったそうです。

また、DBS の後でしゃべりにくくなる副作用がありますが、どうも左側の脳を行ったときに多いようです。したがって、もし左側だけの症状であれば、あえて両側を行うよりも右側だけにした方がしゃべりにくさの副作用が出る可能性は低くなります。脳外科の先生としては、両側を同時に行う方が片方ずつ行うよりも手術が楽に行えるので、両側行う施設が多いです。

なぜなら、片方行ってしまうと手術後にはもう一度 MRI を使っての術前検査ができなくなるので、手術が難しくなるからです。

では、片側行ってから両側を行うとどうかというと、片側だけで十分効いていてその後に数年して症状が進行してからもう片方を行ったときには、最初に片側を行ったときほどは効果がありません。

しかし、いろいろなスケールで測ってみると改善します。したがって、最初に行ったときの劇的な効果はないのでなかなか患者さんは満足してくれません。

これは、パーキンソンの患者さんが最初にレボドパ治療をしたときには効果を実感してくれるのですが、その後病気が進行してからいろいろな薬を使っても最初ほどは満足してもらえないのに似ています。

4年間あいていると効果があるかと聞かれたら、効果はあるが最初ほどではないとお話しします。ただ、wearing-off などはよくなりますので、年令が若いのであればもう一度試みる価値はあると思います。

服部神経内科 本町クリニック

〒460-0008 名古屋市中区栄 3丁目 20-29 院長 服部達哉 副院長 服部優子

診療時間

時間曜日	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:30 ~ 12:30	0	0	0		0	0	
午後 3:00 ~ 6:30	0	0	0		0		

この他に祭日は休診とします

電話 052-249-0101

丹羽さん、三回忌ですね!

事務局 (池田)

4月3日に、丹羽さんの三回忌が開かれました。奥様 平山先生 神野顧問ご臨席のもと、定例会出席の役員との間でしめやかに行われました。

丹羽さんが逝かれて2年になりますが、その間の出来事を報告させて頂きます。



丹羽浩介さん三回忌 (鷹羽勝蔵さん撮影)

第一は、三回忌の日に記念すべき「会報 5 0 号」を発送しました。現在の会報は、平 山先生及び渡辺先生による最新の医療情報を連載して頂いていて、我々の大きな財産 になっています。

第二は、丹羽さんの提唱された「一日交遊会」も、今では年に4回の開催です。医療 講演会も、年4回の開催と多くなりました。特に医療講演会は毎回満席状態で、必要 性・重要性を痛感しています。今年も会場を代えて、県内を巡回の予定です。

第三は、大道会長が病気の進行により、治療に専念されるということから2年の任期を契機として勇退されました。平成22年度からは新会長に益田利彦さんを迎えて、新体制でスタートしています。

以上

平成 22 年度総会と医療講演会

緑区 山尾佐知子

平成 22 年度総会と医療講演会が 5 月 1 日 (土) に開かれました。お天気や気候の不順な折、お天気に恵まれ会場の熱気にも恵まれてとても有意義な一日でした。

会員さんの体験話もそれぞれ自分たちの道を確めながら日々を過ごしておられ、話す ことによって一段と前進して自信になったことと思います。

友の会愛知県支部の役員さんが、夫々の役割を進んでやって下さり、自然に一つになって動いています。準備するのも後片付けも、とても早く元通りにして頂けます。いつもご苦労さまです。仲よく一つの流れに乗って進めて行きたいですね。

お昼からは名古屋大学神経内科・渡辺宏久先生のお話しで、パーキンソンの薬の話や 病気に惑わされないこと、名大・言語聴覚士の田中先生たちからは出来るだけ大きな 声を出すことなどいろいろとお話し下さいました。

特に大きな声を出す時はお腹から出すことや、行動するときのすくみ足などはリズムに乗って楽しくパーキンソンと上手に過ごせる自分になることなど、詳しく教えて頂きました。大勢の先生方、お忙しい中ありがとうございました。

山田さんから楽しいマジックもありました。大学生の孫が少しお手伝いさせて貰って 大変喜んでいました。渡辺先生のお話しから始まり、発声練習あり、マジックありと 本当に楽しい一日でした。

先生方始め、製薬会社の方々、音楽の鵜飼先生といろんな面から教えて頂き、励まして頂いた幸せを忘れずに頑張ります。

いつも参加出来るように自分の体に話しかけ、出かけられる自分でいましょう。

最後は「友の会の歌」を皆で歌って終りました。渡辺先生・鵜飼先生、本当にありがと うございました。会員の皆さん、次回も元気でお会いしましょうね。

平成 22 年度・総会と医療講演会の報告

南区 山田 良知

平成 22 年 5 月 1 日 (土) 10 時~15 時、名古屋市総合福祉会館・大会議室で開催。 21 年度収支決算報告書・活動経過報告並びに本年殿の活動計画案が報告されました。 続いて、森 久子さん・山口 豊さん・冨板 邦夫さん・中野 朝子さんの 4 氏から パーキンソン病をいかに克服していったか、体験発表がありました。

午後からは、医療講演です。講師として、名古屋大学神経内科・渡辺 宏久医師。

演題:パーキンソン病治療の副作用とその対応

名古屋大学神経内科で専門の言語療法士(田中康博言語療法士)の方に来て頂き、特に DBS 後に生じた言語障害に「リー・シルバーマン法」という特別なリハビリを行う事でよい結果を得てきているようです。

当日、同ライセンスを持った数名の言語療法士の応援もあって会場内に夫々分散してリハビリ方法の実践をして下さり、会場内は熱気ムンムンでした。

この後に医療講演についての質疑応答があり、予定の時間を大幅に過ぎて、パーキンソン病に対する関心の深さを改めて知る事ができました。

質問についても、やはりご自分の症状と飲む薬についての質問が多く、公共交通機関を利用したり、車椅子を利用してでもこういう講演会に参加する事がすでに大きなリハビリになっているものと思います。

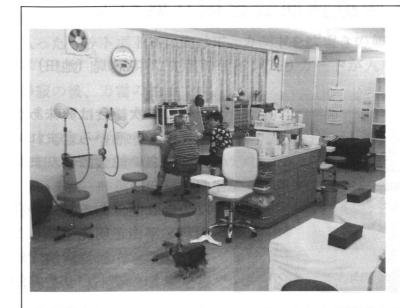
ボイストレーニングを実施する(声出しのトレーニング)

- 先生の後に続いて大きな声を出しましょう。
- ・声出しは、意識してやらないと相手に伝わりません。
- ・声出しはかなり練習しないと相手に伝わりません。
- ・自分から意識改革すること、
- ・発声練習をしていかないと、その声は相手に聞き取っては貰えません。
- ・今からでも、自分の声が相手に届くように発声練習をしていきましょう。
- ・日々、練習と努力が必要です。

練習すると、姿勢も良くなります。さぁ~、やってみましょう!

_{あ~ あ~ あ~ あ~ あ~ あ~}

午後からの医療講演は、始まる前から満席になりました。以上報告します。



東海市の

「福山接骨院」

をご案内します

*診療科目

· · · 機能回復訓練全般

*診療時間

午前8:30~12:00午後3:30~ 8:00

休診日 : 日·祝日

(但し、急患は受付)

*保険適用 ・・・ 健康保険 労災保険 自賠責(事故)等該当します

*有資格 ・・・・・ 機能訓練指導員認定資格あり。

*所在地 ···· 〒477-0034 東海市養父町2-36 (尾張横須賀駅東)



22 年度総会・医療講演会を振り返って

事務局 (池田)



挨拶される平山先生

今年の年次総会は興味ある 治療法がいろいろ含まれて いて面白い総会になりまし

友の会顧問である名大神経 内科・平山正明先生からご 挨拶を頂き、医療講演では 特別参加のリハビリや鵜飼 先生による「ATMの歌・ 幸せワルツ」の合唱もあっ て大いに盛り上がりました。

その1:総会の後、山田さんによる手品ショー

越澤事務局長から年次報告が行われた後、日本ベーリンガー・インゲルハイム社の山田 さんが壇上に上がられ、手品が始まりました。予期せぬ登場に、昨年秋の一泊旅行で手 品を披露して頂いた時の興奮が鮮やかによみ返ります。

し~ん、と静まり返る会場でトランプを繰り、会場の中から指名された山尾さんのお孫 さんが言われるままに任意の1枚を抜き取ります。



手品師・山田さんと山尾さんのお孫さん

そしてカードの数字面に、証拠としてご自分のサインをするように言われています。署名入りカードを見えないようにして返却し、再びシャッフルです。お孫さんの手のお茶の入ったペットボトルに向けて、カードを吹雪きの如く吹き飛ばします。すると手にしたペットボトルの中に先程のサイン入りカードが入っているではないですか! 暫くの静寂の後、万雷の拍手です。

今年の秋の一泊旅行にも参加されるとかされないとかお聞きしていますので、その時は 是非種明かしに挑戦してみたいです。

そういえば、昨秋には平山先生が一生懸命種明かしに没頭されていましたが、種の解明 が出来たのでしょうか?

その2:恒例の体験発表

総会に続いて恒例の体験発表です。森久子さん 山口豊さん 冨板邦夫さん 中野朝子 さんに闘病記を発表して頂きましたが、何れの方も苦しみを乗り越える術を夫々の手段 で体得されておられることに、いつもながら感銘を受けました。

山口さんの詩吟朗詠は見事な声量で、これが患者さんの声か? と圧倒されました。 皆様の発表内容は、当号に掲載していますので参考になさって下さい。

その3:山尾さんご家族によるお茶の接待

山尾さんとお嬢さん・お孫さんの手になる、抹茶の摂待が始まりました。山尾さんご家族には毎年接待していただいています。製薬会社の方たちの手など借りて会場の皆さんに配られ、ホッと一息つける美味しい至福のひと時でした。

お茶が終ると、昼食です。弁当が配布され、お手製の弁当の方たちと一緒に食事です。 皆と食べる弁当は、本当に美味しくて思わず食が進みますね。

その4:名大神経内科・渡辺宏久先生による医療講演

いよいよ医療講演が始まります。午前中の総会では空席が目立った客席ですが、医療講演が始まる13時前にはもう満席で、急遽用意して下さった補助椅子30脚もたちまち埋まってしまいました。



←講演中の
渡辺先生

講師は会報に「EBM とオーダーメード治療」と題して連載して頂いているお馴染みの名大・神経内科・渡辺宏久先生で、「パーキンソン病治療の副作用とその対応」と題する最も身近で切実な問題です。

副作用については大なり小なり身を持って経験している皆様だけに、静かにそして熱心 に聴き入り、簡潔明瞭な説明にうなずいておられました。

その5:発語障害を対象にしたリハビリの特訓

渡辺先生から今回のために特別に企画・紹介して頂いた、「リー・シルバーマン法」と いう発語障害を対象にしたリハビリが、急遽組み込まれました。

リー・シルバーマン法とは、海外においてパーキンソン病の発語障害に有効性が証明されているリハビリ方法です。

日本においてリー・シルバーマン法を身につけた言語聴覚士の方はまだ大変限られているそうです。当日は現在愛知県で同法を身につけている全員の言語聴覚士の方々に加え、 大阪からも1名特別に参加してくださいました。

現在名大・神経内科では、田中言語聴覚士により、DBS 後に生じた発語障害の方々を中心に治療に当っておられるそうです。

今回は急遽組み入れた講習のためさわりの部分の講習になりましたが、教えられた基本的な事を下記に記しますので参考にして下さい。

(1)「リー・シルバーマン法」とは発語障害を克服した人の名前に由来し、その手段を技術として集大成したものです。

「リー・シルバーマン法」=LSVT 法(Lee Silverman Voice Treatment)

(2) LSVT 法の基本は;

発声、とにかく声を出しましょう! 大きな声を出してみよう!

(3)講師・・・・ LSVT 法による言語聴覚士として認定された日本人の7名の先生が、 今回のために駆けつけて下さいました。連絡先を併記しますので、 関心がおありの方は夫々にご連絡してみて下さい。

〈連絡先〉

- ・辰巳 寛 先生 愛知学院大学 心身科学部健康科学科 0561-73-1111 052 - 741 - 2111·田中 康博先生 名古屋大学病院 神経内科 0564 - 24 - 2211· 榊原千香子先生 宇野病院 (岡崎市) リハビリ科 ・立花 弘明先生 豊田地域医療センター リハビリ科 0565 - 34 - 30000564 - 24 - 2211· 小島由紀子先生 宇野病院 (岡崎市) リハビリ科 06 - 6969 - 0111· 青木 良太先生 森之宮病院(大阪市) 言語療法科 052 - 832 - 1121・田中 誠也先生 名古屋第二赤十字病院 リハビリ科
- (4) LSVT の 5 原則
 - ① 音声治療:最長発声時間の訓練 → 一息で発声の持続時間

・課題-1:発声の持続 あー 、 30秒目標 ・・・ 15回反復

・課題─2:発声の増大 あ ✓ 、 30秒目標 · · · 15回反復 発声の降下 あ ✓ 、 30秒目標 · · · 15回反復

・課題―3:日常使う10個の言葉(何でも可)・・・・・・ 5回反復

・おはようございます・今日はいかがでしたか?

・また後で・夕食は何にしますか?

・こんにちは、私は○○○です・私はパチンコが大好きだ

毎日暑いですね今日はステーキを食べた

よく雨が降りますね

・明日はきっと天気ですよ

・課題―4:単語や文章を発声する(より日常に近いもの)・・・30分反復

"とにかく やってみよう! 声は大きく!"

② 高い努力で治療に専念する → 真面目にやる

③ 集中的に治療に専念する → ダラダラしない、継続してやる

④ 校正に専念する

⑤ 定量化に専念する

その6:「ATMの歌・幸せワルツ」の大合唱

そうこうしていると、音楽療法でお世話になっている中部学院大学・鵜飼久美子先生に よるピアノの演奏が始まりました。

丹羽さんの残された愛知県パーキンソン病友の会の合言葉、「ATM」をもじって出来た「ATM の歌・幸せワルツ」を、遠藤 実作曲「星影のワルツ」のリズムで出席者全員が大合唱です。160名を越える合唱とは、凄まじい迫力でした。

ここ皆み夜 皆 嬉 悲 るよく でしし るのの 世世幸に限 幸いい ににせしり でせの星 せとと 1111 楽しい こうよ のきき 楽 生 生のよの つつの心が には ま ま かか いれれワよ ワ to ル夢る た たル ル ツがよ 毎人人ツ分に 日生生をけ泣 ツこだ 幸をわう 幸幸をの 日 せせ歌くに をはは歌合き をせせ歌命 お ををお お 0 うて 5 う

— 45 **—**

ワルツ

 \widehat{A}

M

0)

-44 -

その7 医療講演会出席者の集計結果

1 医療講演会・参加者集計

平成22年5月1日(土);名古屋市総合福祉会館(北区)

1 // (1)						
	出席者分類(人)				合計	比率
	患者	付添い	介護者	一般	(人)	(%)
1. 会員の出席者	54	12			66	41
2. 非会員の出席者	41	33	6	2	82	51
3. 講師関係				9	9	6
4. 製薬会社応援				3	3	2
合計 (人)	95	45	6	14	160	100
比率 (%)	59	28	4	9	100	

2. 今回の講演会を何で知りましたか? (非会員:N=69人)

	開催情報の入手先					
	新聞	チラシ	保健所	病院	その他	合計
対象非会員(人)	47	6	4	7	5	69人
比率 (%)	68	9	6	10	7	100

3. 地域別出席者

	3. 垃圾加口而有								
		愛知県		他	県				
		名古屋市	他の市町	岐阜県	三重県	不明	合計		
Ì	出席者(N=82)	46	24	7	4	1	82人		
1	比率 (%)	56	29	9	5	1	100		

(岐阜県 5市町=7名、三重県 3市町=4名)

今回の医療講演会に出席された患者の方は、名簿に記入された方だけで95名 (60%) で、付き添いの方達を含めて160名でした。 驚いたことは;

- (1) 付添いとして出席された方が 45 名 (28%) と非常に多いという事です。 このことは、一人では出席できないという患者さんが多いということで、言い換 えれば病態が進行している方が多いという事でもあると思われます。 この傾向に歯止めする、新しい治療法が一日も早く開発される事を期待します。
- (2) 会場立地から名古屋市とその周辺から来場されるということは当然ですが、驚いたことは、岐阜県5市町から7名、三重県3市町から4名の方にご来場いただいたということです。改めて、問題の広範性を痛感しました。

その8 総会・医療講演会を終えて

この後、質疑応答を経て平成 22 年度総会・医療講演会は終了しました。昨年から友の会が主催する医療講演会は、岡崎市~春日井市~一宮市~北区と続いていますが、何れも満席の聴講者を得て、重要性・必要性に意を新たにしています。

今回の総会・医療講演会も、多くの方のご協力を得て無事に終える事ができたことに厚く御礼申し上げます。尚、日本ベーリンガー・インゲルハイム社様には、講演会の対外 広報から当日の会場設定・運営及び各種情報提供まで担って頂きました。

第10回全国パーキンソン病友の会国会請願集会に参加して

南区 山田 良知

日 時 : 2010年4月13日(火) 13:00~14:00

場 所 : 衆議院 第二議員会館 1F 第1会議室

司会進行 : 長谷川副会長(岐阜県支部長)

1. 開会挨拶 斎藤会長

2. 各政党から国会議員の先生の挨拶(適宜ご来場の順で)

3. 患者・介護者の訴え発表者

・患者・介護者・・・ 宮城県支部 山崎朝子・定四郎さんご夫妻

・患者 ・・・・・・・ 大阪府支部 前原隆司さん

・患者 ・・・・・・・・ 広島県支部 水野慶三さん

4. 閉会 : 国会請願(要望書・全国署名簿の提出・代表者)

私たちの要望 (2010年国会請願要望事項)

- 1. パーキンソン病の原因解明と治療研究を促進し、根治治療法を確立して下さい。
- 2. パーキンソン病患者の就労支援・在宅就労支援・所得保障を図って下さい。
- 3. 患者・家族の療養に関する施策には、当事者の声を十分に重視して下さい。
- 4. 特定疾患認定手続き等は、筆記に障害があるパーキンソン病患者にとって重荷となっており、できる限り簡素にして下さい。
- 5. 介護保健においては、病状の ON・OFF を考慮して認定して下さい。
- 6. 処方薬薬価の一層の低減化を図って下さい。海外で使用されている薬は、早期に 使用できるように、治療の簡素化を図って下さい。
- 7. 特定疾患治療研究事業の認定患者に当っては病名診断とし、軽症者を救済し、 重症者を生まないよう、医療が公費負担で受けられるように配慮して下さい。

衆参議員会館を往復するも、開会中のため各議員にはお会いする事ができなかった。 全国の署名数: 41, 082筆 (愛知県: 838筆)を請願書に添えて提出。お忙しい中、ご署名ありがとうございました。

以上

愛知県からの出席者

神野久美子顧問 益田利彦支部長 後藤サヨ子 神原時彦 山田良知

国会請願集会に参加

会長 益田 利彦

4月13日(土)本部主催の「国会請願集会」が衆議院第二議員会館第一会議室に於いて開催されました。全国から133名の会員が集まり、愛知県支部からは神野久美子顧問はじめ益田・後藤・神原・山田の5名が参加しました。

毎年世界パーキンソン・デー (4月11日) に合わせて行われているが、今年は日曜日に当たるため 2日遅れで開催された。今は丁度国会開会中で国会議員の皆さんは各委員会に出席のため、忙しい合間を見て開催時間 (13 時~14 時) より早く 12 時 30 分頃から次々に激励挨拶を戴いた。

集会は「齋藤会長の挨拶」の後、「患者・看護者の訴え」として3支部から発表があった。 「国会請願署名運動」とその署名簿を提出する「国会請願集会」は、定例行事になって おり、難病患者の声を国会議員の先生方に訴えるには最も有効と思われる。請願要望事 項を超党派で受け止めていただき、難病対策の前進と3年前の医療費補助除外答申など 二度と起こらないようにするためにも、この行事は継続していかなければならない。

1. 齋藤会長の挨拶

1817年にパーキンソン病が発見されて200年近くになるが、パーキンソン病の治療法が見つかる以上にパーキンソン病患者は増えている。

この病気の発見者ジェームス・パーキンソンの誕生日(4月11日)を世界のパーキンソン・デーとされ、今回も2日遅れとなるが、請願事項7項目に皆さんの署名を添え国会に請願する。

なお請願署名簿は支部毎に地元出身の国会議員さんに紹介をお願いしてほしい。 難病問題は、与野党区別無く超党派で取り組んでいただいている。今後もこの体制 は維持したい。

2. 国会議員の先生のご挨拶要旨

- ① 玉木朝子先生 衆院・民主・(比) 北関東(栃木県難連会長) 母はパーキンソン病で、自分は膠原病患者です. 難病患者の為に国会に出たが、他の委員会に配属された。しかし難病当事者として働きたく、今難病対策検討チームを作り準備中である。
- ② 鈴木陽悦先生 参院・民主・秋田 毎回出席しているが、今日は委員会で時間が無い、共に頑張ることを誓います。
- ③ 田名部匡省先生 参院・民主・青森 世界中廻ったが、困った人を助ける国が多い。日本もこれに習わなければならない。
- ④ 山本博司先生 参院・公明・比例 難病支援の予算獲得には超党派で働いている。安心して暮らせる法整備が必要。

- ⑤ 小池 晃先生 参院・共産・比例 自分は医師であり、難病については理解している。国会議員にも解らない人も いる。数が多いから助成から外すなどもってのほか。 数が多いのはそれだけ苦しんでいる人が多いということだ。
- ⑥ 谷 博之先生 参院・民主・栃木 (難病対策議員連盟の事務局長) 厚労省の中に難病対策チームを作った。現在の公費医療の制度には問題多く、 将来にわたって維持していく制度を作る作業を進めている。JPAとも連携を 取り、方向を検討している。現在の制度が後退しないよう、前に進む制度を作 りたい。

友の会から要望いただいている重要事項は、しっかり受け止めながら進めたい。

3. 患者・介護者の訴え

- ① **宮城県支部** 山崎朝子・定四郎さん夫妻 40 歳で発病 17 年になる。病気の原因究明と根治治療の確立を、またパーキンソ ン病と診断された時から医療費の公費補助の対象としてほしい。
- ② 大阪府支部 前原隆司さん 24~5 歳で発病と共に友の会に入会した。多くの皆さんと知り合い、この制度の 恩恵にあずかっている。パーキンソン病は少数一派で解決できるものではない、 超党派で活動をお願いしたい
- ③ 広島県支部 水野慶三さん 55歳でパーキンソン病に認定された。 若年性の患者には特定疾患の認定がして もらえない者が多くいる。なぜ初期患者は医療費の公費負担が認められないのか。

4. 私たちの要望 (2010年国会請願要望事項)

- (1) パーキンソン病の原因解明と治療研究を促進し、根治治療法を確立して下さい。
- (2) パーキンソン病患者の就労支援・在宅就労助成・所得保障を図って下さい。
- (3) 患者・家族の療養に関する施策には、当事者の声を十分に重視して下さい。
- (4)特定疾患認定手続き等は、筆記に障害があるパーキンソン病患者にとって重荷となっており、できる限り簡素にして下さい。
- (5) 介護保険においては、病状のON・OFFを考慮して認定して下さい。
- (6) 処方薬薬価の一層の低減化を図って下さい。 海外で使用されている薬は早期に使用できるように、治験の簡素化を図って下さい。
- (7)特定疾患治療研究事業の患者認定に当たっては 病名診断時とし、軽症者を救済し、 重症者を生まないよう、医療が公費負担で受けられるように配慮して下さい。

5. 国会請願署名簿の提出

提出先全国愛知県の提出紹介者衆議院議長宛41,082 筆838 筆坂口力 衆議院議員 公明参議院議長宛38,540 筆827 筆荒木清寛 参議院議員 公明

※ 集会が終わった後、紹介議員の事務所を訪ね、秘書の方に名簿提出の依頼をした。

稲熊さん、写真で頑張っている!

編集部 (池田)

手工芸・盆栽・写真連盟展

と き: **H22.5.22~23** ところ: 日進市民会館

主催: 手工芸・盆栽・写真連盟

後援:日進市教育委員会

文化協会



蓼科高原で→



-長久手町 岩作神社 警護まつり



↑ 案山子(日進市内)

日進市にお住まいで友の会会員である 稲熊英俊さんは、最近はオンーオフが きつく、字も書きにくいと言われます。 しかし意欲は旺盛で、趣味の写真を糧 にして病を跳ね返しておられます。 展覧会は既に終了しておりますが、3 点を掲載しますので、その意気込みを 感じて頂ければ幸いです。

ねこ物語- (8)

~番外編2:思わぬ逆襲~

蒲郡市 佐々木義祐

このシリーズもいよいよ佳境に入ってきたようであるが、「ねこ物語—6:本性の巻」を読んだ私の年若いチャーミングなガールフレンド(永井さん)の友人が私に面白い話を持ってきてくれた。

それは、彼女が中学生の頃、自宅が豊橋市郊外の兼業農家風の住宅街にあった時のことである。

その家はいつの間にやら家族中がネコ好きであることが近所に知れてしまっており、 周囲の皆の知るところだったようで、気が付いたら捨て猫が一匹納屋に住みついてし まっていた。

ネコ好きの家族に可愛がられているせいでつい食事量が多く そのネコはいささか メタボリック症候群気味で、スマートではない体型のネコであった為、かわいいとは とても言い難いネコであった。

畑が一面に広がる郊外の家であったので、すずめやひばりなどもいるのんびりとした 田園風景であった。

ところがある時に思わぬ事件が発生した。

すずめの巣の中から巣立ちに失敗した一羽の小すずめが下へ落ちてしまったのです。 その瞬間、いつもはメタボ気味でモタモタと歩くこのとろいネコもさすが野生の本能 を発揮して子すずめに飛びかかった。

その子すずめもチョコンチョコンと必死で逃げ回っていた。そうするとびっくりするような思いがけない事が起こった。

その近くに散在していたすずめ達が一斉に誰の命令もなく、大小のすずめともネコを 攻撃し始めた。

そして、普段から狩りに慣れていないネコはほうほうの体で逃げ回り、とうとうその 子すずめを取り戻されてしまった。

カラスやハト達ではこのような事例は聞かされたことはあるが、「すずめ」では初めてのような気がする。

ねこ物語-(9)

~番外編2:はかない命~

蒲郡市 佐々木義祐

蒲郡の行きつけのスナックで知り合いの女性から聞いた話だが、斉藤さんという女性 の小学一年生になる甥が新幹線のガード下でダンボールに入って捨てられていた子 ネコを見つけた。

甥は親子共にネコアレルギーであったが、生まれたてでやせ細ったその子ネコをその まま放っておくというような無慈悲な事は出来なかった。

まだ目を開けていないので、甥っ子のお母さんや姉それに同居の叔母であるその女性 も同様に「きっと病気持ちだからかまうのはやめた方がいいよ。」と言ったが、私と 男の子で湿ったコットンで何度も目をふいたら、まん丸い目が開いた。

最初にその子ネコが見たのは、拾ってくれた男の子であった。「ニャオー」と泣いたのが拾ってくれてありがとうと言ってくれたようであった。

文句を言っていた筈のお姉さんがお風呂で洗いピカピカにし、白いネコがますます真 っ白になった。

毛も尾も長くてディズニーキャラクターのマリーちゃんそっくりの美人になった。 早速、ネコグッズが必要になり流動食と哺乳ビンとネコじゃらしを買いに行った。 新しい家族が増えてそれからの日々はまるで夢のような毎日でした。

「今日、ご飯を食べたよ。」

「初めておしっこをしたよ。」 「ここからあそこまで初めて歩いたよ。」 「初めてピョーンとジャンプしたよ。」

このような調子で家に帰るのが本当に楽しくなりました。子ネコとず一っと一緒にいたいという思いでいっぱいでした。

お風呂も一緒。水ぎらいのネコでしたが、ノミがたくさんいたので、洗うためお風呂 に何回も入れてノミを取りました。

三日目の夜、いつものようにキレイにしてドライヤーで乾かし、タオルに包んで机の下に寝かせておいたらミャーミャーと啼き抱っこしてと言いました。

ひざの上においてテレビを見ていたら、突然ビクッとして舌を出したので、びつくり して母親に見せたら、そのネコは彼女とお婆ちゃんをゆっくり見て、そのまま静かに 横たわってしまいました。

それからしばらく何が起こったのか分からず家族全員ボーッとしてしまいました。ネコは死んでしまったのです。

彼女は子ネコが弱っていたことも考慮せず世話をし、「それは、私が殺したのと一緒です。」と言った。

何故ならまだ生まれたばかりで体力が無いのにもかかわらず、お風呂に入れたり、遊んだり、歩かせたりとかまい過ぎたせいです。

さあ、甥達はそれを見たらどういうだろう。私を責めるのではないかというように思われたそうです。

ところが、六歳である男の子がそれを見て一言言った。「僕たちが新幹線の下で見つけなかったら、あんなに可愛がってもらう事も無かったはずだよ。すごく幸せな顔をしてるじゃん」 私は思わず泣き崩れました。

たった三日間の事ですが、子ネコは私達に大切なとても大切なものを一杯教えてくれました。

特に家族の絆を深めてくれました。

ありがとうマリーちゃん。天国で幸せに!

動物も人間も同じ一つの命、家族の心を癒してくれた子ネコの大切な命を引き換えに彼女達家族は貴重な勉強をされたようです。

(斉藤与子)



第回邓柳岭

守山区 松本紘一

日一日と暑さを増してきます。この川柳会もはや5回をかぞえ、それなりの成果をあげることができたように思います。これもひとえに、読者そして作者の皆様のご協力のおかげと編集子一同心より感謝申し上げる次第です。

さて、虫の知らせとはよく言ったもので 15 年もの間我が家のペットとして鎮座ましま したる愛犬 [ゴマ] が先週お隠れになりました。家人の嘆きようは並大抵ではなく、今 更ながら癒し犬の存在感の大きさ・重さに感じ入ったしだい。

偶然にも「**ペット**」というお題を皆様に提示し、愛犬のためにも一句と張り切っていました矢先、突然の事態になす術もなく一日をただボーゼンとしていました。なにしろ、その日、数時間前まで元気でドッグフードをおねだりするくらいでしたのに、こんなことになるんだったら、もっと食事を大盛りにしてやるんだったと悔やんでも後の祭りとなってしまいました。

〈お知らせとお願い〉

- 1. 次回より作品にペンネームを付すことにいたします。作品末尾に例えば(松)のように簡略化された、昔風にいえば「雅号」のようなものを付して頂きたいのです。作者名も作品の一部であるとする立場の方にとっては、当然のことと思われます。よろしくご理解、ご協力のほど、お願い申し上げます。
- 2、次回のお題は「**家族**」「**5月病**」「自由題」といたします。 なお、締め切りは 6 月 27 日(日)ですので、よろしくお願い致します。掲載は5 2 号(8月4日発送)になります。

〔演題 - 1 : 一年生〕

- ○「慣れてきた」 時こそ気持ちは 一年生 ・・・・・ 初心、忘るべからず
- ランドセル 父母の希望(ねがい)も 背負いこんで ・・・・・ ここは素直に、祖父の気持ちも汲んであげたい

ランドセル 頭を乗っけて 歩いてく ・・・・・ 小柄な新1年生、後から見たら・・・

生涯を 一年生と 思えれば ・・・・・ 人の生涯とは重き荷を負いて山道を登るが ごとし、と言ったのは誰だったかしら

老いの身に 父母見遣るも 初のこと

○ ピカピカの 重い背中に 父わらう

新入生 試練のイジメ のりこえよ ・・・・・ 試練のイジメは、イジメの試練とした ほうがベター

[題詠 - 2 : ペット]

☆ すれちがう 犬と飼い主 よく似てる ・・・・・ この観察眼は貴重だ

- よたよたとペットも共に高齢社会 ・・・ 高齢化の問題は、人間様だけの問題ではない
- ペットなし 趣味もないけど 死にたくもなし ・・・・ 結句のおおげさな物言いが全体 の活性化をもたらした
- 駄目犬と 言われながらも 人癒やし 亭主より ペットとベッド けふも明日も
- ペットらを ぺっと捨て去り 知らん顔 ・・・・ なによりこのリズム感がよろしい

[題詠 - 3: 雑詠]

戸惑いは 旗紅に 空あおく

○は佳作, ☆は秀逸

文芸サロン

文芸サロン

車椅子 緑区 越澤 英子

大川もここよりは海青 星ひとつかかり田植の終りけり 木偶の眉大きく動く 立 仏 寝 仏 奈 良 ふんだんに木と水ありて宿浴衣 鎌倉の化粧坂てふ春 崩れより鶏の出てくる柿若葉 銃後てふ遠き言葉や南瓜煮る 陰に鳩 を 集 め T 赤 松 の 山 の 暮 れ た る 冷 酒 か な



ATM あなたの 便り(投稿)を 待っています

文芸サロン 文芸サロン 文芸サロン 文芸サロン 文芸サロン

鳴海に残る芭蕉句碑・千鳥塚 越澤

文芸サロン

文芸サロン

東海道の鳴海宿が伝馬朱印の下付により公式に成立したのは、慶長6年(1601年)正月で、旅籠を中心とし、旅人相手の小商いが多く、特に鳴海紋の生産販売が盛んであった。

文芸サロン

芭蕉は何回か鳴海宿を通っていたが、初めて鳴海宿に逗留したのは貞享 4 年 (1687 年) 「笈の小文」の旅の折である。

星崎の闇を見よとや啼千鳥 芭蕉

この作品を発句に鳴海の連衆と歌仙を巻いたことが、「笈の小文」に収載されている。そして、この時の記念に翁自らが筆を取り、千鳥塚の誕生をみたのである。 芭蕉生前に造られた唯一のものである。

塚は南面して、碑表に千鳥塚と刻され、右下に武城江東散人、左下に芭蕉桃青、裏には 千句塚とあり、その下に鳴海蕉門の知足軒寂照、寺島業言、同 安信、出羽守自笑、児 玉重辰、沙門如風の6名が刻まれ、側面に貞享4丁卯11月某日とある。高さ47センチ、 幅27センチ、厚さ12センチの緑がかった自然石の小さいもので、三王山の一画の榎 の下にしっかり保存されている。

鳴海は昭和38年4月に名古屋市に合併され、緑区として発足し、区の西北の三王山一帯が、千句塚公園として整備されている。三王山といっても丘に過ぎず、その辺りに鉾ノ木貝塚があることから、古くは穏かな潮をたたえた鳴海潟の入り江であったと思われるが、時の推移に連れて狭まり、今は天白川となっている。

「星崎の闇を見よとや啼千鳥」の句碑は、この天白川の対岸、星崎の北、東海道筋の笠 覆寺笠寺観音にもある。こちらは後世の作で、高さ150センチ、幅30センチの角柱 切石である。三王山の千鳥塚から2キロ弱の処である。

また、鳴海宿の中心地、札の辻(現在、本町・名鉄鳴海駅北100メートル)に、知足の菩提寺である誓願寺がある。ここに年月を経た芭蕉塚と芭蕉堂がある。芭蕉塚は北面して表に芭蕉翁、裏に元禄7甲戌年10月12日(芭蕉没年)と刻んである。高さ68センチ、幅37センチに過ぎないが、芭蕉没の翌月、鳴海蕉門の連衆が追悼句会を営んだ折に立てた供養塔であり、日本最古のものである。芭蕉堂は安政5年(1858)11月、没後164年建立で、中に芭蕉翁手植えの杉で作ったという木像一体がある。

誓願寺から北へのぼった一帯が鳴海城の跡で、平成3年、地元の書家で俳人の宇佐美魚 目氏の筆で「よき家や雀よろこぶ背戸の粟」の芭蕉句碑がある。知足亭に泊まった折、 新宅を賀して詠まれた一句である。その時、知足の案内で成海神社に参詣し、鳴海潟を 眺望した「初秋や海も青田の一みどり」の句碑が境内にある。成海は古名であり、昭和 42年7月鳴海文化協会建立のものである。

文芸サロン 文芸サロン 文芸サロン 文芸サロン 文芸サロン

音楽療法

音楽療法・雑感

音楽療法の定義とか歴史について、勉強してみました。

(1) 音楽療法とは?

岐阜県音楽療法研究所のホームページに、面白い定義が 載っていました;

おんがくりょうほう

「音楽療法とは、おんがくりようほう(音楽利用法)」である

これは、老人クラブの人が提案して下さった理解の言葉です(冴えていますね)。音楽を利用することで、楽しめてなお且つ病状も軽くなって進行も遅くなるなんて、最高!

日本音楽両方学会による「定義・音楽療法」とは、

- 1. 音楽の持つ生理的、心理的、社会的働きを用いて
- 2. 心身の障害の回復、機能の維持改善、生活の質の向上、行動の変容に向けて
- 3. 音楽を意図的に、計画的に使用すること。
- 2) 音楽療法の歴史 (出典:ウイキペディアより)

・ 創成期 : 宗教 (原始宗教、自然崇拝など) の誕生と同時に音楽は生まれ、儀式

や呪術に用いられた。これにより人々の精神を鼓舞したり、一種のト

ランス状態(憑依障害)を引き起こしたりする。

治療効果も古くから知られ、ダビデはサウルのうつ病を竪琴で治した

とされる(旧約聖書『サムエル記』上16.14-23)

・発展期 : 第二次世界大戦により大量の傷病兵を出した米国は野戦病院において

音楽を流し、ないし演奏してみたところ兵士の治癒が早まった。その

後米国を中心として音楽による治療効果が立証される。

・現在: 各地で高齢者ケア、引篭もり児童のケアなどの現場で活発に活動が展

開されており、岐阜県音楽療法研究所を嚆矢として自治体、大学でそ

のための研修、研究機関を設けるところも出てきた。

公的機関の認定としては、日本音楽療法学会認定の音楽療法士という

資格が現在の主流である。

古の時代から音楽が治療法として利用されていたとは驚きました。心に訴えるという働きに、人類とともに生まれたという秘密があるのでしょう。

ドンドン利用していきましょう!

(事務局:池田)

竹頭木屑 越澤 博

○ 22年度 愛知県パーキンソン病友の会・総会

5月1日(土)、名古屋市総合福祉会館で開催しました。良いお天気に恵まれ多くの方にお集まりいただきました。この会場での総会は連続6回目となりました。流石に6回(6年間)続けての出席の方はみえませんでした。私が事務を担当したころ(8年前)と会員の方は半数以上入れ替わりました。時の流れを感じます。

21年度の新入会員は46名、退会者は26名(死亡12名、その他14名)でした。会員数も60名ほど増え、265名となりました。

参加の皆様のお力により、大変盛り上がった総会でした。ありがとうございました。

○ 「患って、何年になります?」

「・・・・・」総会の時、腰痛などで、私の動きがぎこちなかったと見えて患者 と間違えられました。昔流に数えれば傘寿ですから無理もありません。そういえば この頃、自動車のトランクに車椅子を出し入れするのが辛くなりました。背筋が弱 ったのかも知れません。

先日も買い物して住宅に戻ったとき、両手に荷物を提げて歩いていましたら、小学 高学年の女の子に「大丈夫ですか」と声をかけられました。よたよた歩いていたの かも知れません。優しいお子さんでした。

○ かおり風景100選(環境省)

文芸春秋・5月号に東嶋和子(とうじまわこ)さんが新・養生訓と題して香りの効用について書いていました。このような100選があることを知りませんでした。 例えば浜松の鰻のかおり、ふらののラベンダー、和歌山県桃山町の桃源郷、広島県瀬戸田町の柑橘類、・・・

香りの効用が、産婦人科、皮膚科、精神科などで注目され、研究成果が出てきているそうです。私の家内は10年来、パーキンソン病を患って、香りには鈍感です。 パーキンソン病患者と香り(臭覚)について先生方に伺ってみましょう。

〇 医療講演会

友の会では年に4回、医療講演会を開催しております。総会の時は名古屋市で、後3回は順繰りに、昨年は岡崎市、春日井市、一宮市、今年は豊橋市、大府市、津島市を予定しています。顧問の平山先生が会員募集も兼ねて、3回とも引き受けてくださっています。一宮市では7名、総会の時も9名入会されました。

先日、豊橋市保健所に行ってきました。4月開館したばかりの素敵な建物です。その上職員の方々が親切で、友の会と豊橋市共催ということになりました。

友の会医療講演会開催予定

日時 平成22年8月28日 午後1時30分 ~ 3時30分

講師 名古屋大学神経内科 平山正昭 医師

場所 豊橋市保健所・保健センター講堂(中野町字中原)

1971年第3種郵便物認可毎月1・6の日発行2010年6月6日発行通巻第6928号

SSKA 全国パーキンソン病友の会会報・愛知県版51号

[原稿の募集] あなたの生活体験、生きる喜び、こんな事ができます、

友の会と私など実体験を書いて下さい。

あなたの体験が、どこかで誰かを勇気づけています。

[原稿送付先]

* 郵 送:〒458-0812 名古屋市緑区神の倉4-149-4

池田 幸夫

* FAX : 052-876-1209

* $\forall - \mathcal{V}$: ikeda11009@tea.ocn.ne.jp

〈編集後記〉

5月の総会・医療講演会で、構音障害を対象にした「LSVT法」というリハビリ法が、名大・神経内科 田中康博先生から紹介されました。

その中で、特に強調されていることが

- * 継続して行うこと (月1回では不十分! 家で復習すること)
- * たゆまぬ努力で、真摯に向き合うこと

名大・ナディックで、音楽療法が開かれています。"家に帰られて復習されますか?" と尋ねると、"なかなか" という返事が多いです。月1は駄目ですよ! 当号で、鵜飼先生を始めとして「LSVT法」に関する投稿がありますので、是非お読みになって参考にして下さい。

(LSVT法=Lee Silverman Voice Treatment の略称)

(池田)

・編集人 : 愛知県パーキンソン病友の会 池田 幸夫

· 発行人 : 特定非営利活動法人障害者団体定期刊行物協会

〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-26-21

TEL: 03-3416-1698

FAX: 03-3416-3129

・加入者 : 全国パーキンソン病友の会愛知県支部 越澤 博

〒458-0847 名古屋市緑区浦里1-68-508

TEL/FAX 050-3335-4970

・定価 : 500円